

県内高齢者及び県内高齢者の居住に関するデータ

奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局住まいまちづくり課



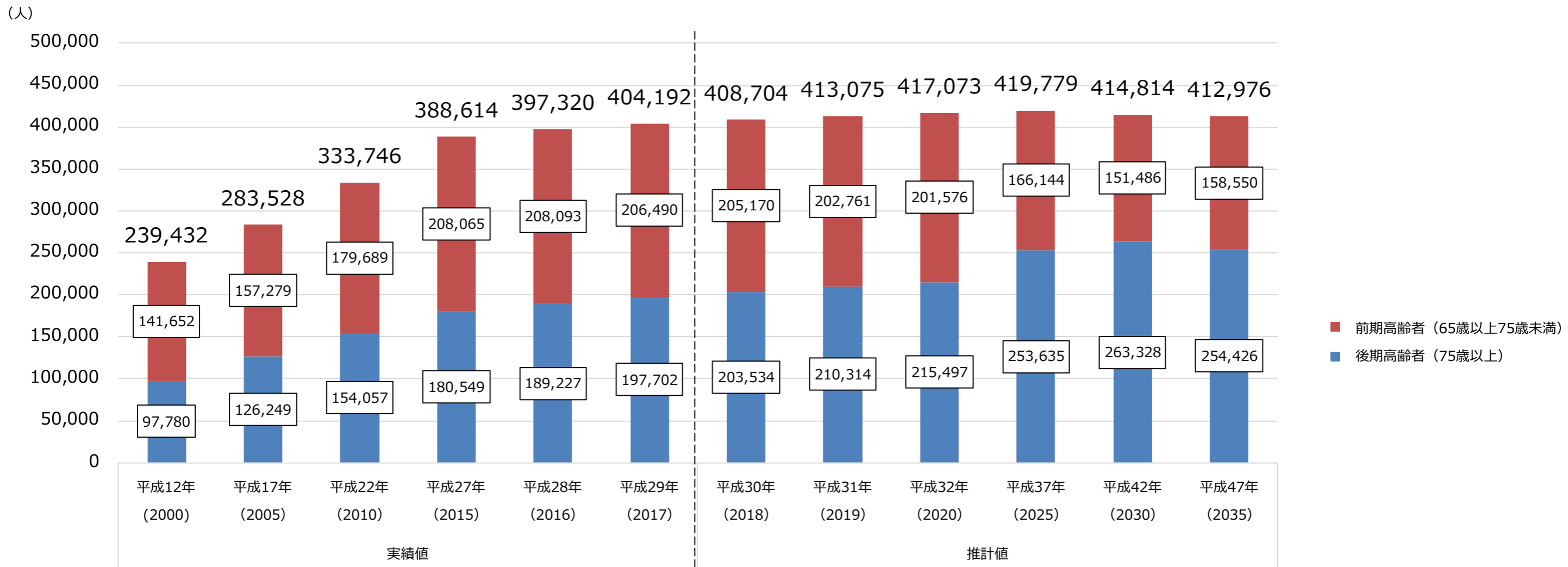
目次

- 1 奈良県の高齢者人口の推移および将来推計
- 2 奈良県の高齢化率の推移および将来推計
- 3 奈良県の高齢者の要介護度別認定者数の推移
- 4 奈良県の高齢者の要介護度別認定者数の将来推計
- 5 奈良県の高齢者の要介護度別認定状況
- 6 奈良県の高齢世帯数の推移と将来推計
- 7 奈良県の世帯の年収
- 8 奈良県の高齢者単身世帯と子世帯との距離
- 9 圏域別の高齢者人口・高齢者率の推移
- 10 圏域別の年齢5歳階級別人口割合
- 11 圏域別の高齢者世帯数・高齢者世帯率の推移
- 12 奈良県の高齢世帯の住宅の所有形態
- 13 奈良県の高齢者世帯員がいる住宅の建築時期

- 14 奈良県の高齢者等のための設備状況
- 15 奈良県の世帯別居住面積水準（民営借家）
- 16 奈良県の高齢世帯が住む借家の1カ月あたり家賃
- 17 奈良県の世帯人員と住宅の延べ面積の関係（若年を含む全種世帯）
- 18 奈良県の家計主の年齢別の住み替え後の居住形態に関する意向
- 19 環境や地域についての困りごと
- 20 住居についての困りごと
- 21 身近で提供されることを望むサービス
- 22 住宅および居住環境に関して重要と思う項目
- 23 奈良県の高齢者向け住宅の戸数と高齢者人口に対する割合
- 24 奈良県の高齢者向け施設の定員数と高齢者人口に対する割合
- 25 奈良県の高齢者向け住宅・施設の整備状況
- 26 全国の高齢者人口に対する高齢者向け住宅・施設の割合
- 27 奈良県の家計主の年齢別の今後の住み替え意向のない理由

1 奈良県の高齢者人口の推移及び将来推計

- 高齢者人口は、平成12（2000）年から平成29（2017）年まで一貫して増加。
- 後期高齢者の人口は、平成42（2030）年まで増加が続く見込み。

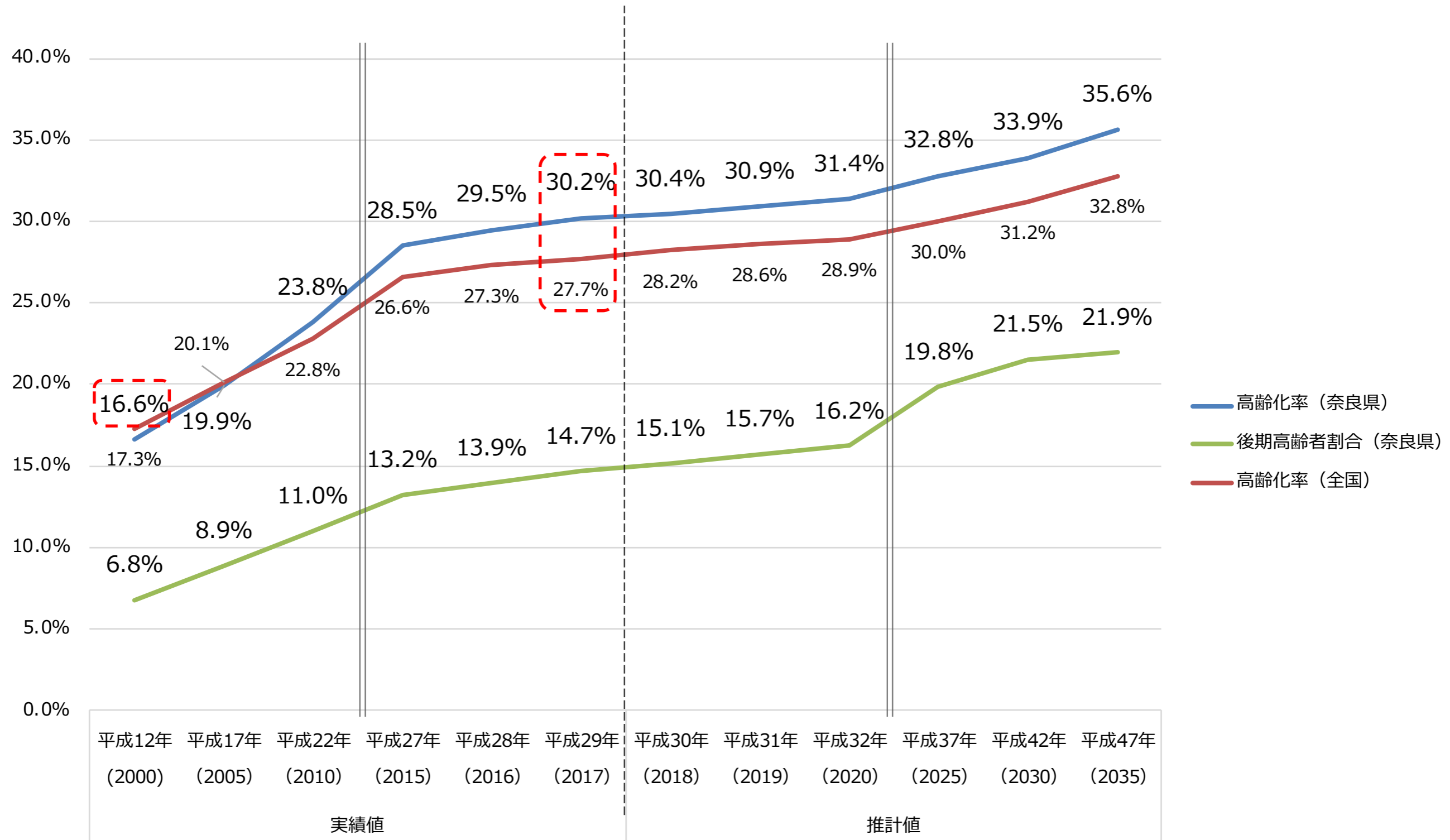


※前期高齢者：65歳以上75歳未満
 後期高齢者：75歳以上

※資料：高齢者福祉計画及び第7期奈良県介護保険事業支援計画

2 奈良県の高齢化率の推移及び将来推計

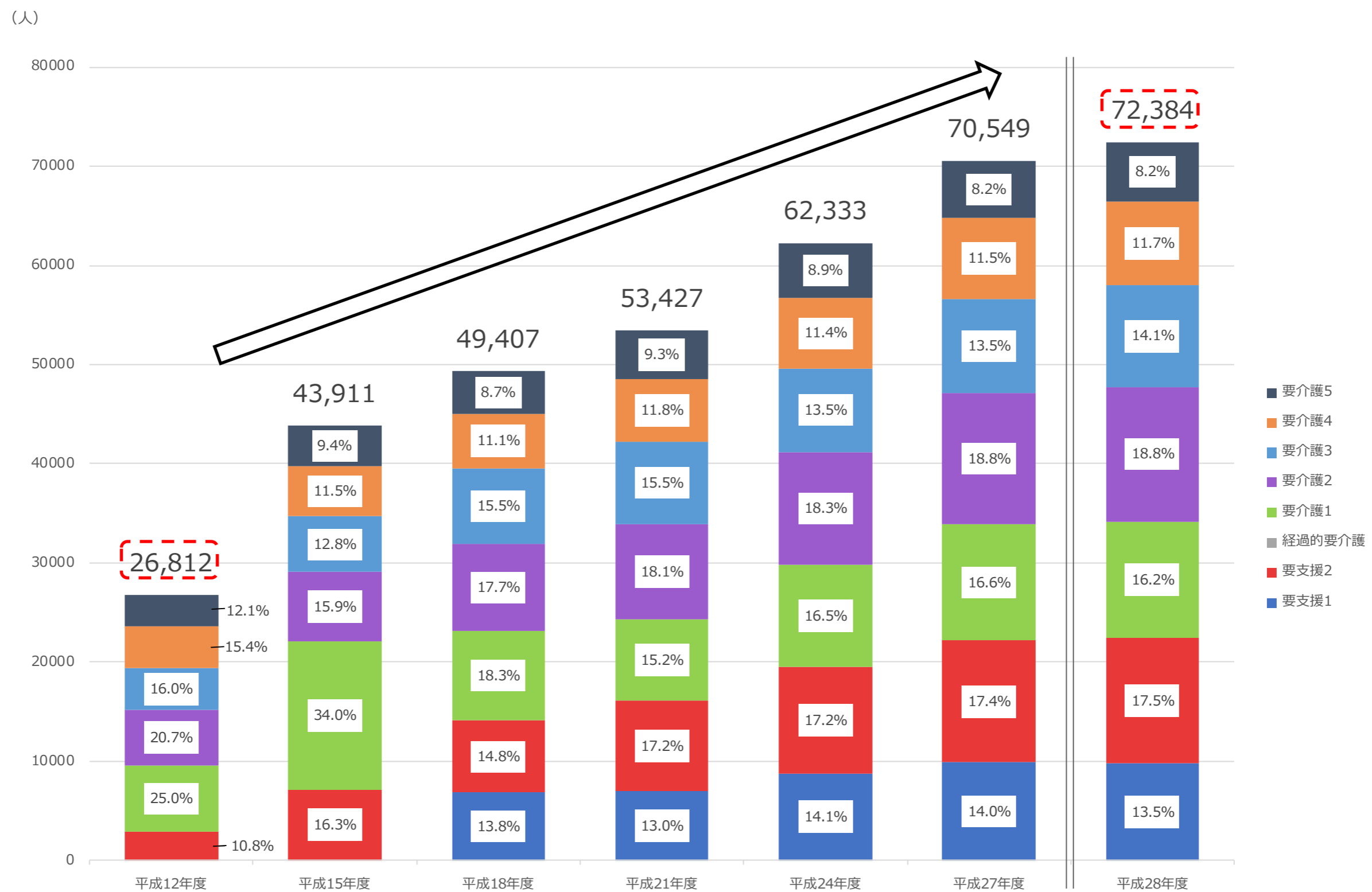
- 高齢化率は、16.6%（平成12年）から30.2%（平成29年）に上昇。
- 平成29（2017）年の奈良県の高齢化率は、全国平均を上回っている。



※資料：高齢者福祉計画及び第7期奈良県介護保険事業支援計画

3 奈良県の要介護度別認定者数の推移

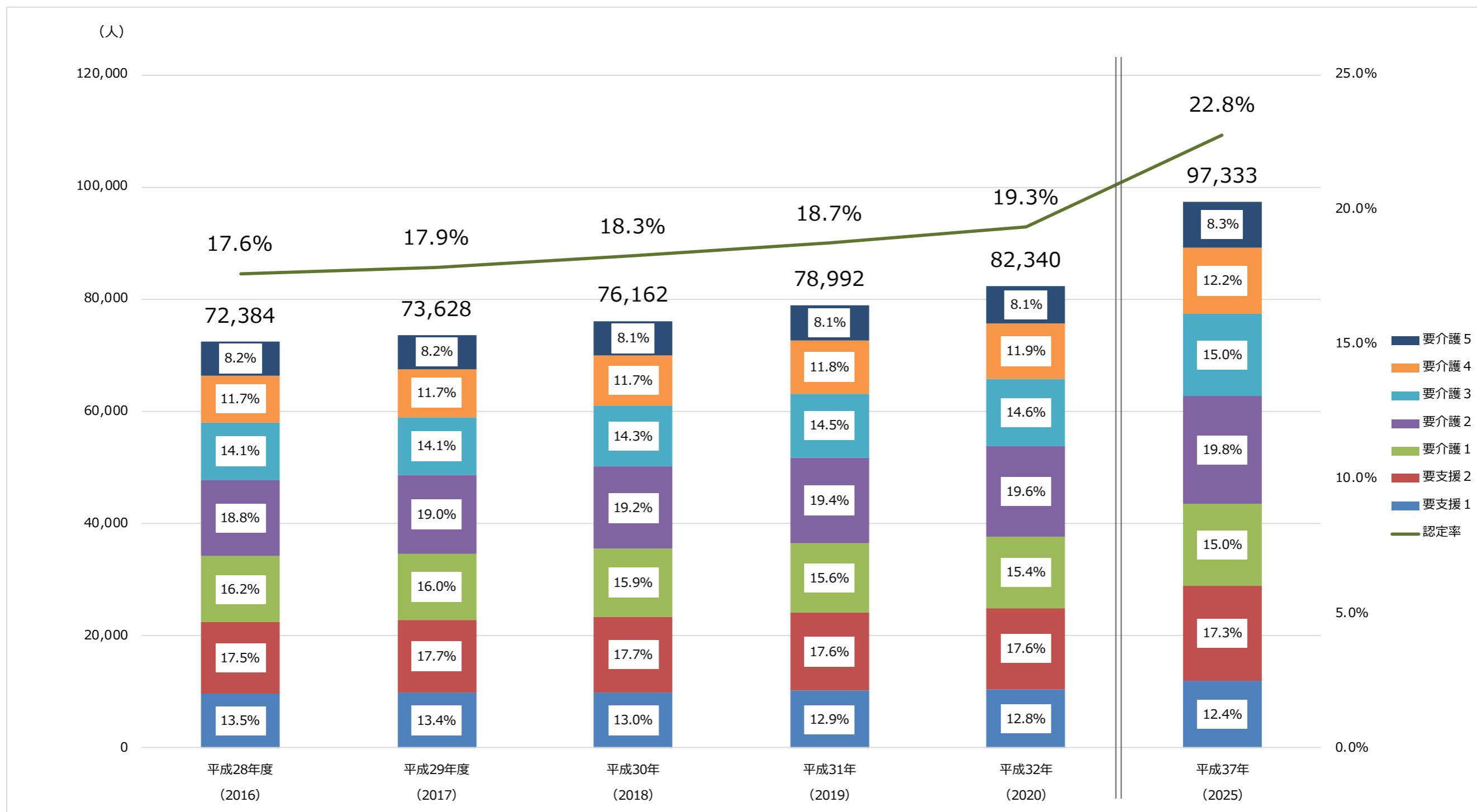
○ 平成28（2016）年度の認定者数は、平成12（2000）年度の約2.7倍に増加。



※資料：高齢者福祉計画及び第7期奈良県介護保険事業支援計画

4 奈良県の要介護度別認定者数の将来推計

○ 団塊の世代が後期高齢者になる平成37（2025）年には、認定率は22.8%になる見込み。

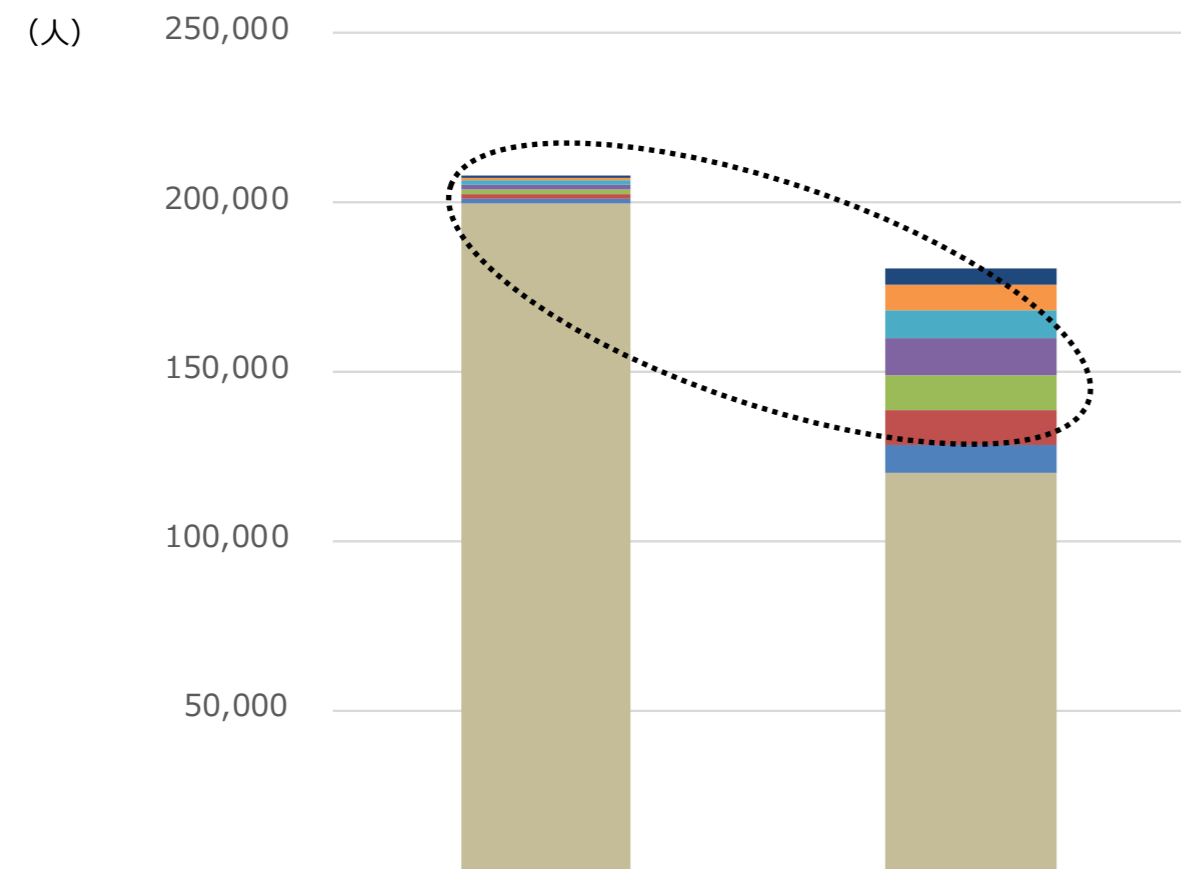


※資料：高齢者福祉計画及び第7期奈良県介護保険事業支援計画

5 奈良県の高齢者の要介護度別認定状況

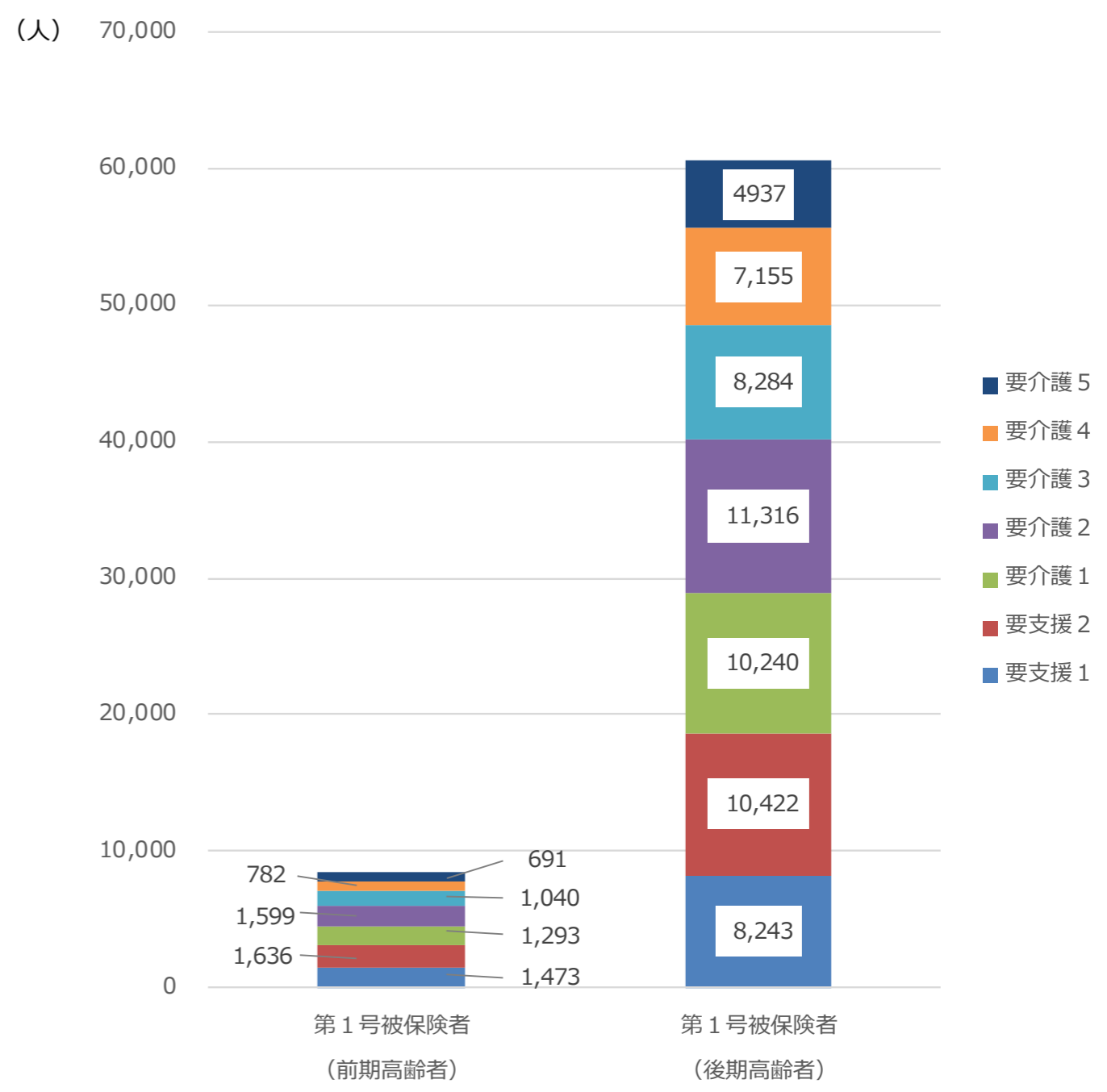
○ 後期高齢者の約3割が、要支援・要介護認定を受けている。

年齢別 要支援・要介護認定状況①



	前期高齢者	後期高齢者
■ 要介護 5	691	4,937
■ 要介護 4	782	7,155
■ 要介護 3	1,040	8,284
■ 要介護 2	1,599	11,316
■ 要介護 1	1,293	10,240
■ 要支援 2	1,636	10,422
■ 要支援 1	1,473	8,243
■ 要支援・要介護認定なし	199,551	119,952

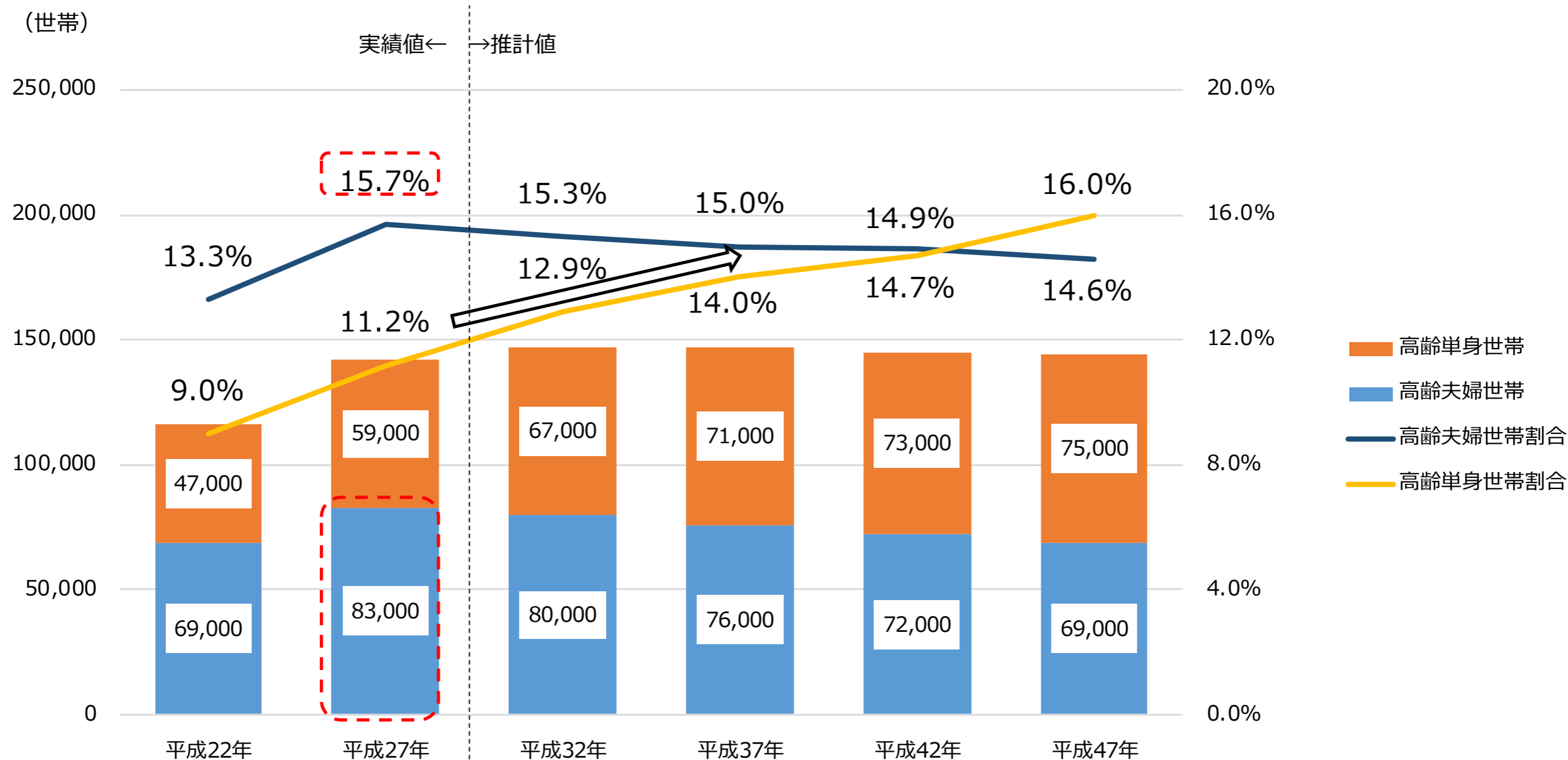
年齢別 要支援・要介護認定状況②



※資料：平成27年度 介護保険事業状況報告（年報）

6 奈良県の高齢者世帯数の推移と将来推計

- 高齢夫婦世帯は、平成27（2015）年をピークに世帯数及び総世帯数に占める割合ともに下降する見込み。
- 高齢単身世帯は、世帯数及び総世帯数に占める割合ともに上昇する見込み。

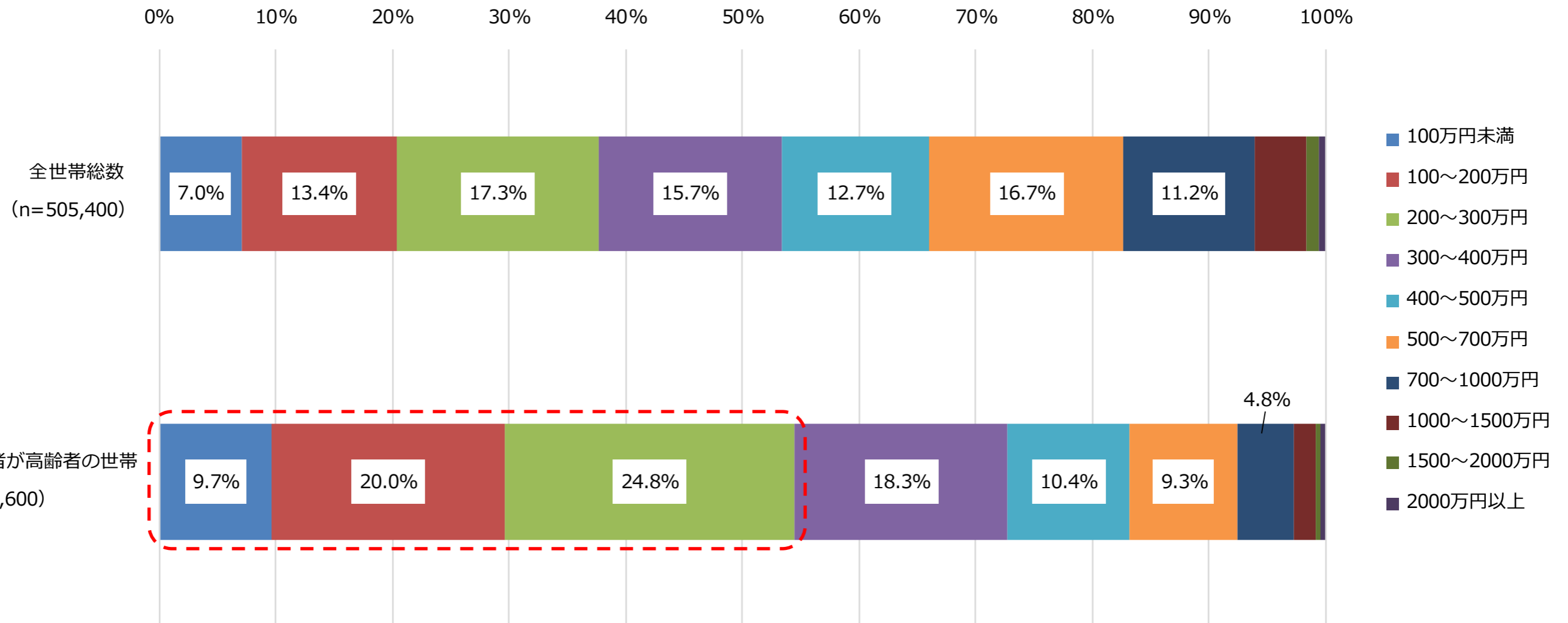


※高齢単身世帯：65歳以上の者1人のみの世帯
 高齢夫婦世帯：世帯主の年齢が65歳以上の「高齢世帯」のうち「夫婦のみの世帯」

※資料：高齢者福祉計画及び第7期奈良県介護保険事業支援計画

7 奈良県の世帯の年収

○ 家計を主に支える者が高齢者の世帯のうち約5割は、年収300万円を下回る。

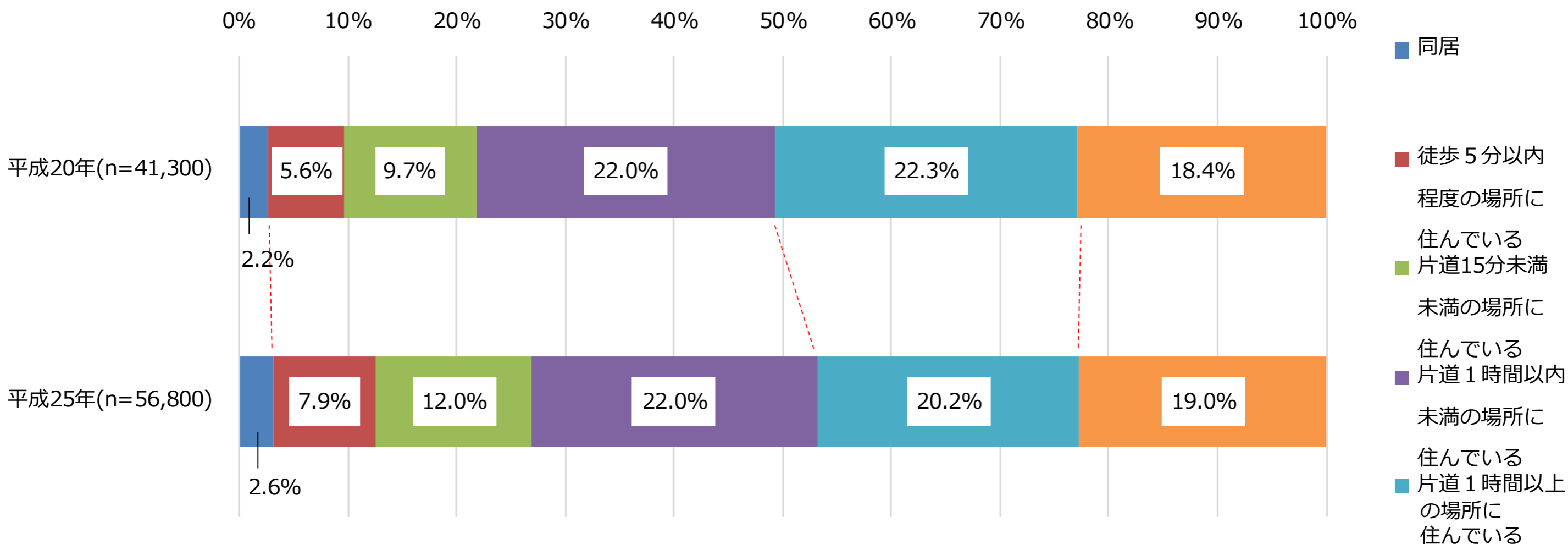


※高齢者：65歳以上

※資料：住宅・土地統計調査（平成25年）

8 奈良県の高齢単身世帯と子世帯との距離

- 1時間以内の近居は、37.3%（平成20年）から41.9%（平成25年）に上昇。
- 1時間以上の遠居は、22.3%（平成20年）から20.2%（平成25年）にやや減少。



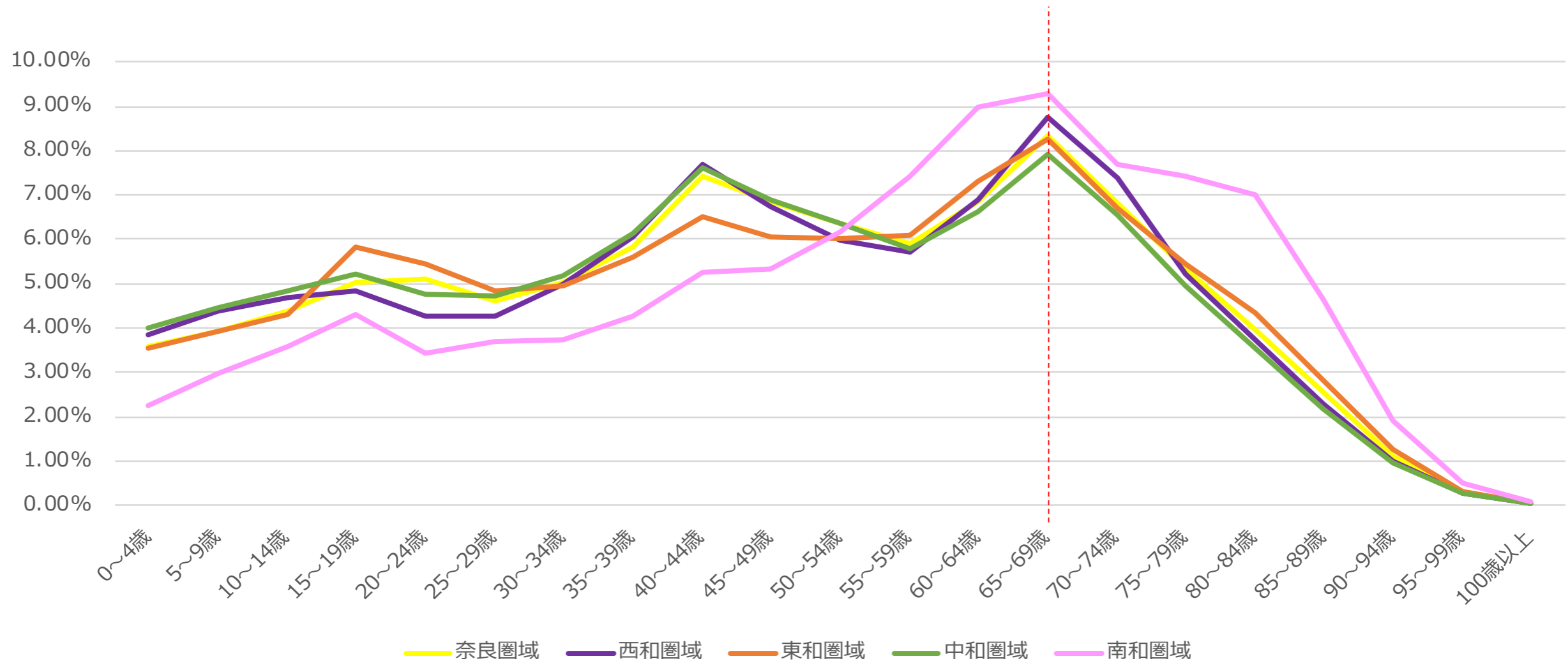
※高齢単身世帯：65歳以上の単身世帯

※同居：一緒に住んでいる（同じ建物又は敷地内に住んでいる）

※資料：住宅・土地統計調査（平成20年、平成25年）

10 圏域別の年齢5歳階級別人口割合

○ いずれの圏域においても、65～69歳の人口割合が一番高い。

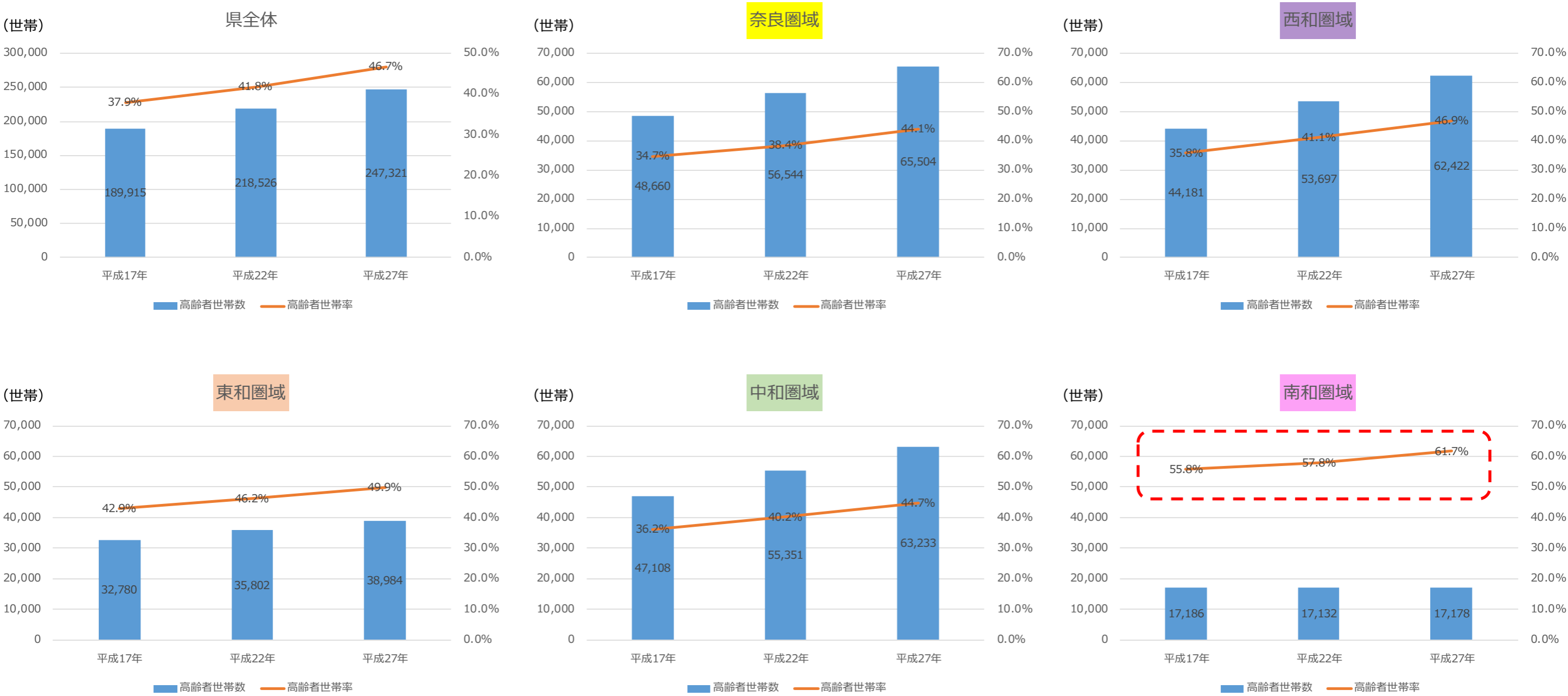


圏域名	構成市町村
奈良圏域	奈良市
西和圏域	大和郡山市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町
東和圏域	天理市、桜井市、宇陀市、山添村、川西町、三宅町、田原本町、曾爾村、御杖村
中和圏域	大和高田市、橿原市、御所市、香芝市、葛城市、高取町、明日香村、広陵町
南和圏域	五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

※資料：国勢調査（平成27年）

11 圏域別の高齢者世帯数・高齢者世帯率の推移

- 南和圏域の高齢者世帯率は、50%を超過。
- いずれの圏域においても、高齢者のいる世帯は増加。

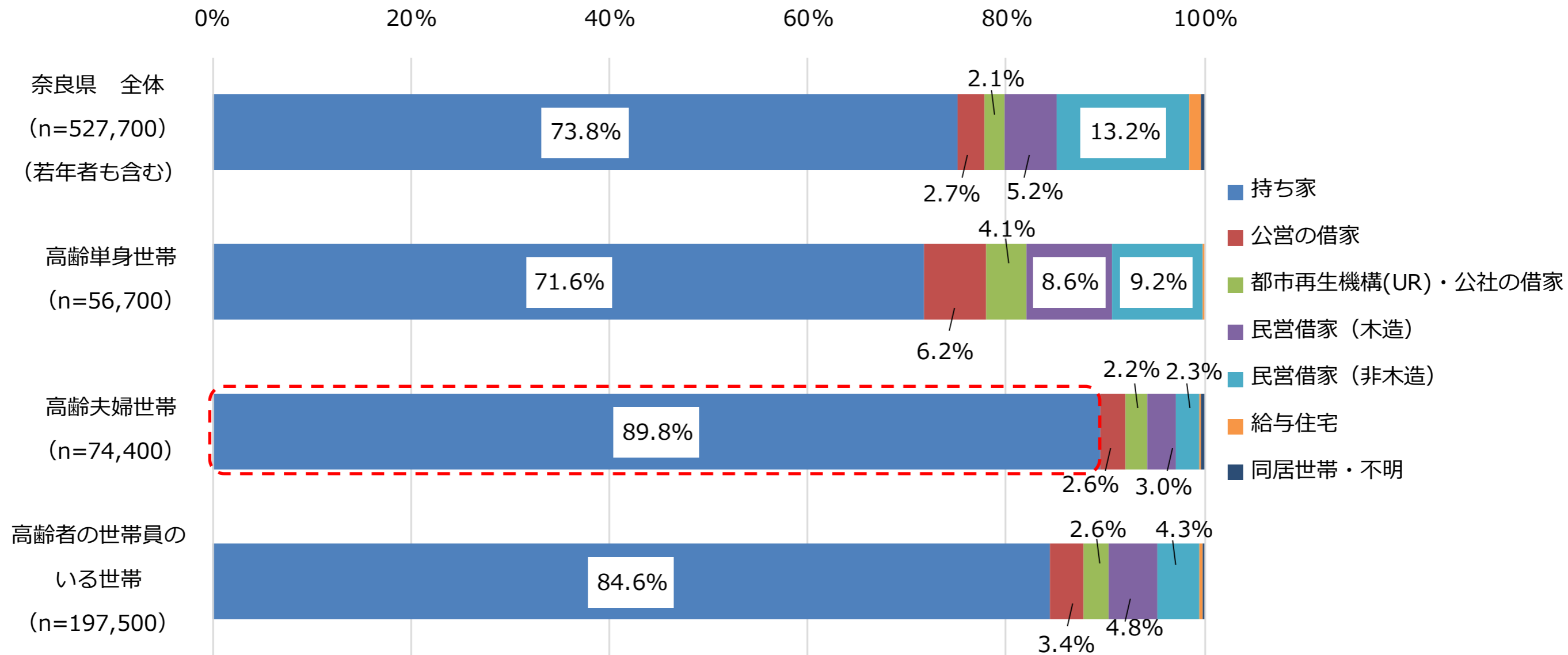


※高齢者世帯：平成17年は「65歳以上の親族のいる世帯」
平成22年、平成27年は「65歳以上の世帯員のいる世帯」

※資料：国勢調査（平成17年～平成27年）

12 奈良県の高齢世帯の住宅の所有形態

○ 高齢夫婦世帯は、持ち家率が全体よりも高く、89.8%を占めている。



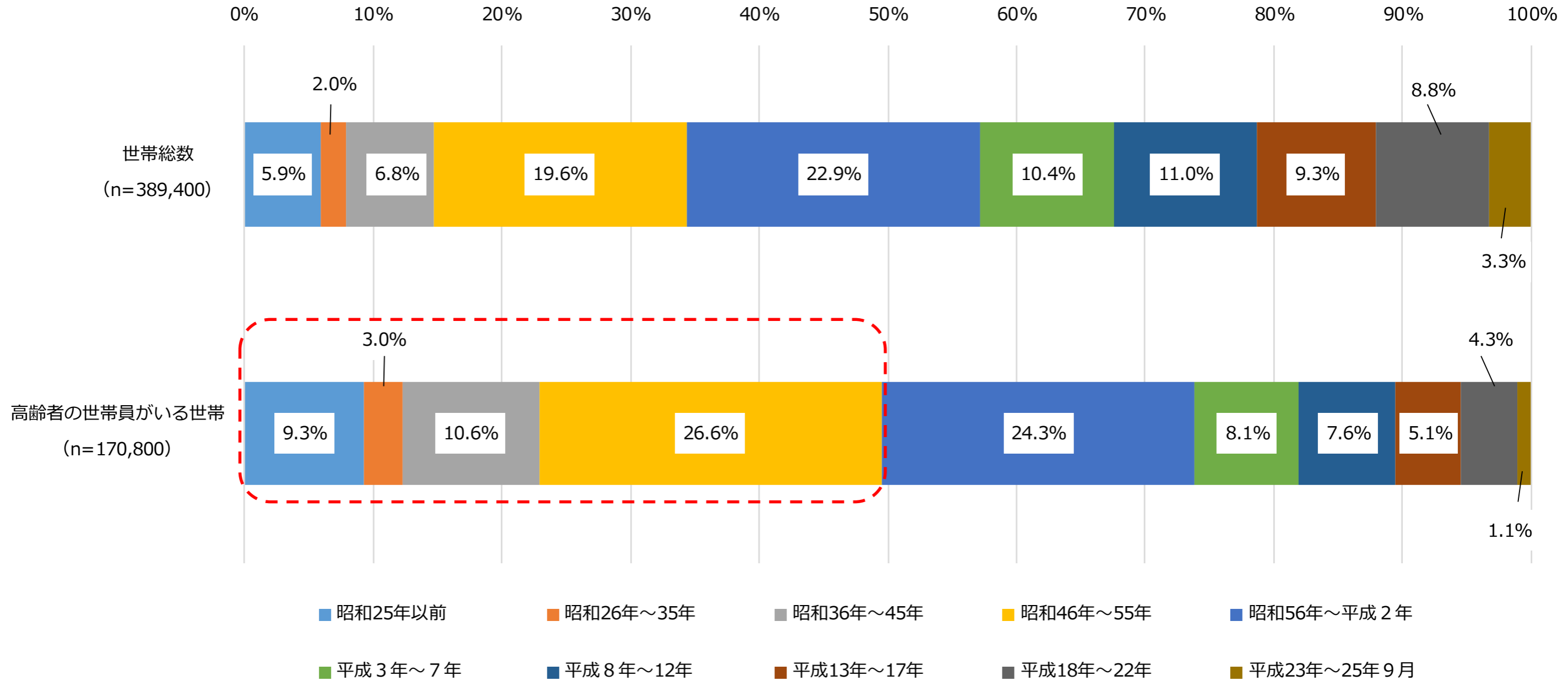
※高齢単身世帯：65歳以上の者1人のみの世帯

高齢夫婦世帯：世帯主の年齢が65歳以上の「高齢世帯」のうち「夫婦のみの世帯」

※資料：住宅・土地統計調査（平成25年）

13 奈良県の高齢者世帯員がいる住宅の建築時期

○ 65歳以上の世帯員がいる住宅は、昭和55年以前に建築されたものが約50%を占める。

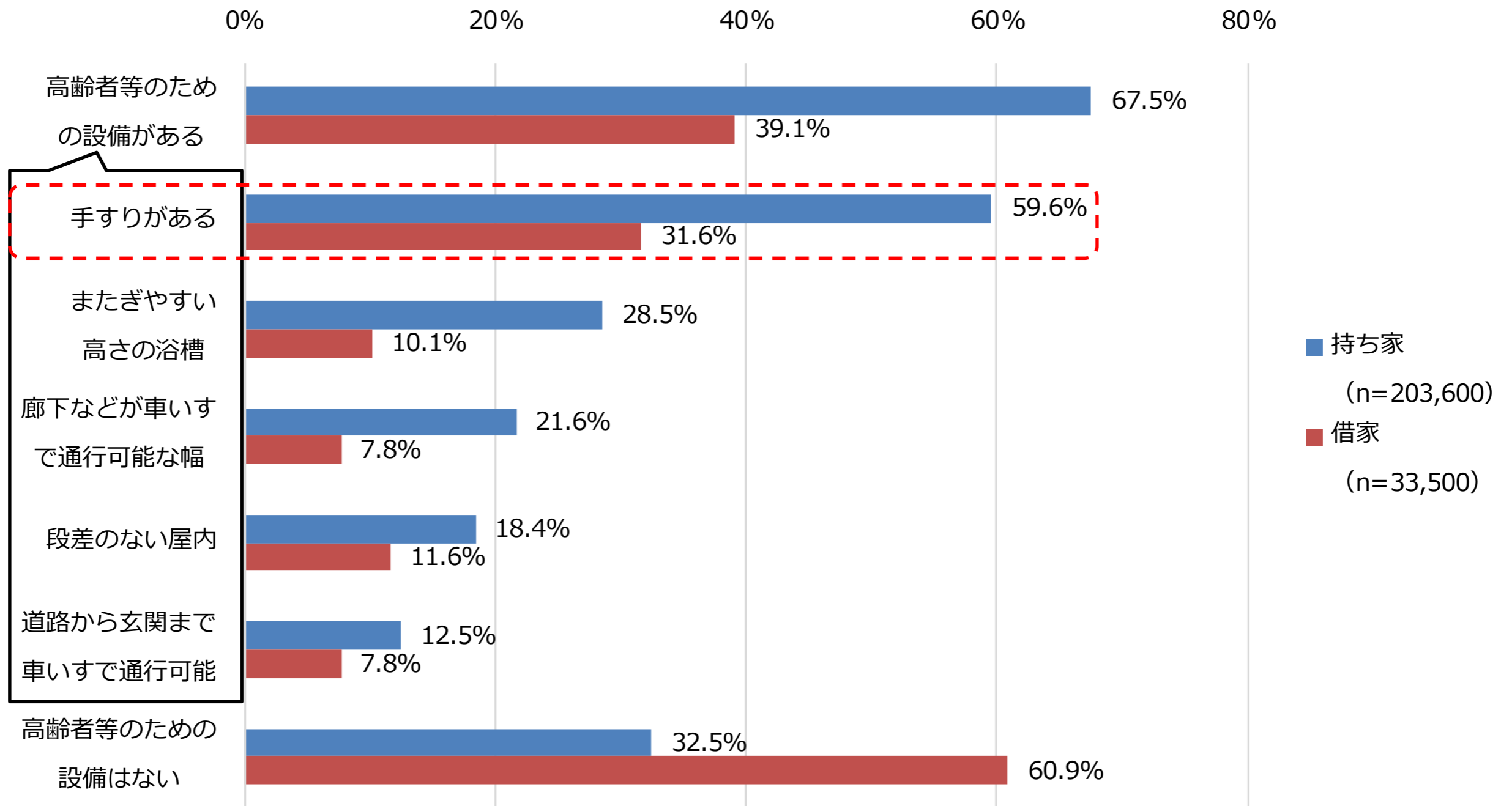


※高齢者：65歳以上

※資料：住宅・土地統計調査（平成25年）

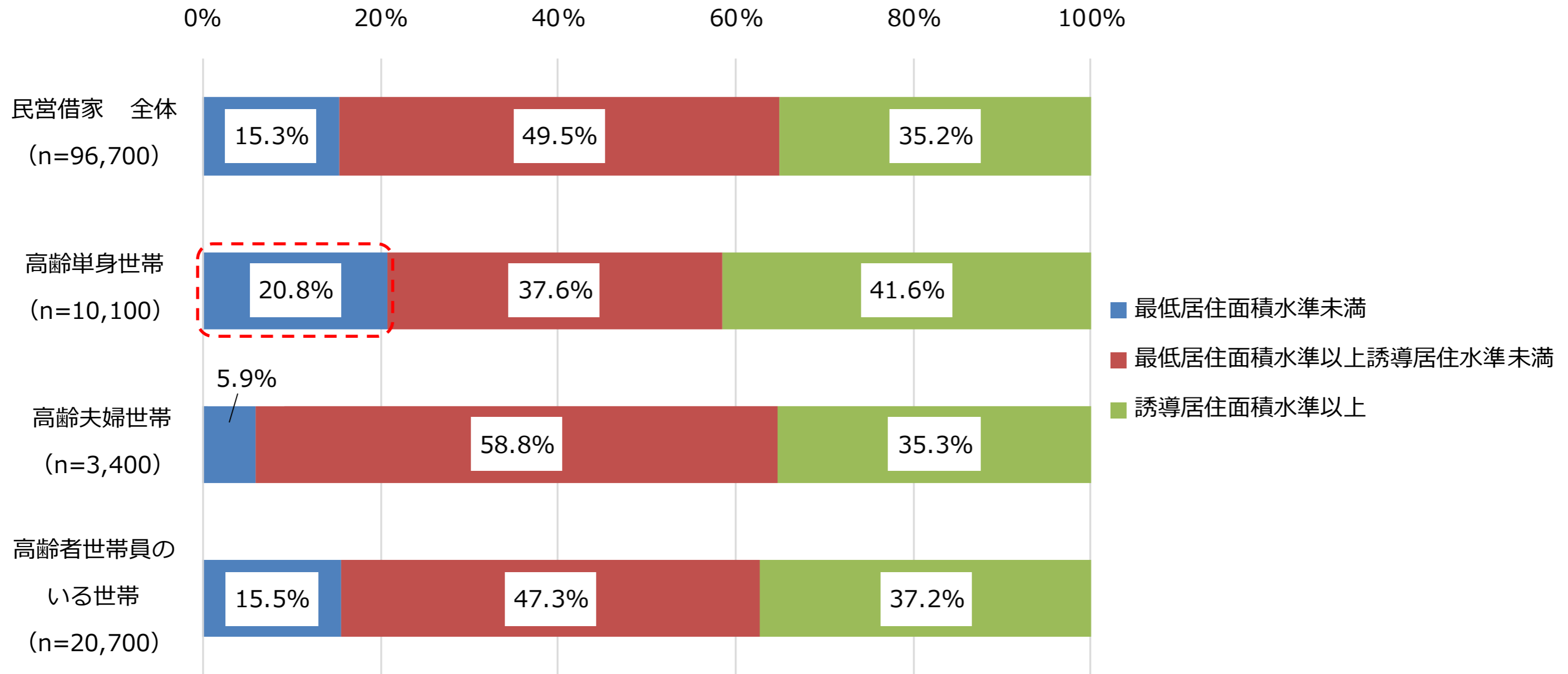
14 奈良県の高齢者等のための設備状況

- 高齢者等のための設備がある世帯の割合は、持ち家67.5%、借家39.1%。
- 「設備がある」のうち「手すりがある」世帯が持ち家・借家ともに最も多い。



15 奈良県の世帯別居住面積水準（民営借家）

○ 高齢単身世帯は全体に比べて、最低居住面積水準未達の民営借家に居住する世帯の率が高い。



※高齢単身世帯：65歳以上の者1人のみの世帯

高齢夫婦世帯：世帯主の年齢が65歳以上の「高齢世帯」のうち「夫婦のみの世帯」

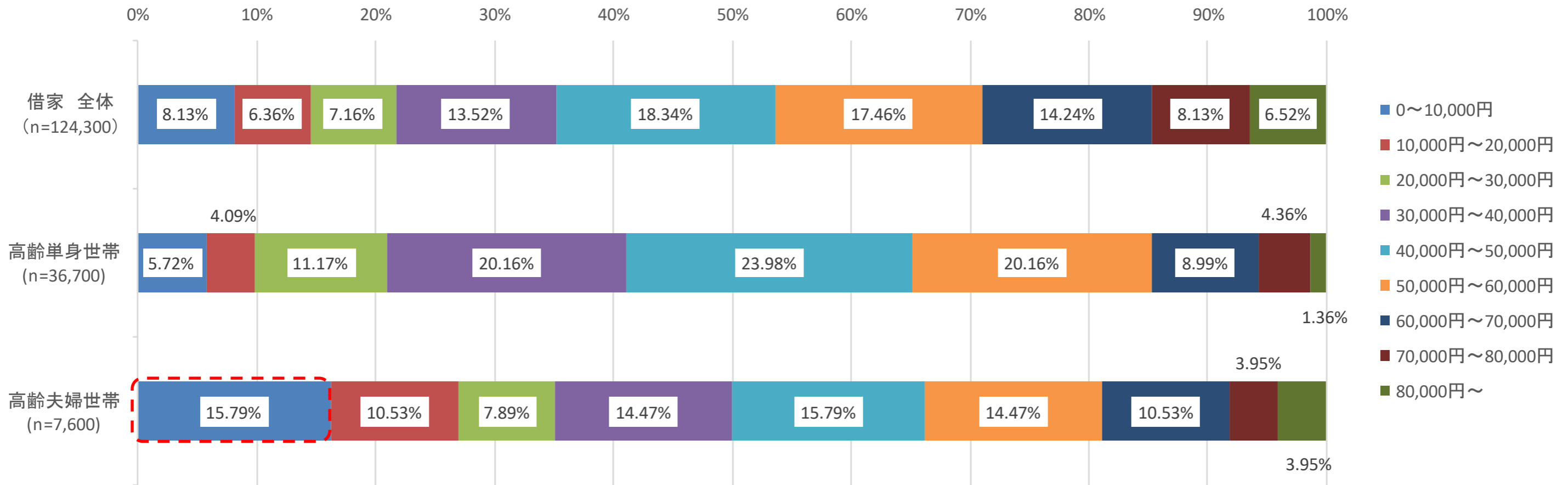
※最低居住面積水準：単身者は25㎡、2人以上の世帯は10㎡×世帯人数+10㎡

（一般型）誘導居住面積水準：単身者は55㎡、2人以上の世帯は25㎡×世帯人数+25㎡

※資料：住宅・土地統計調査（平成25年）

16 奈良県の高齢世帯が住む借家の1カ月当たり家賃

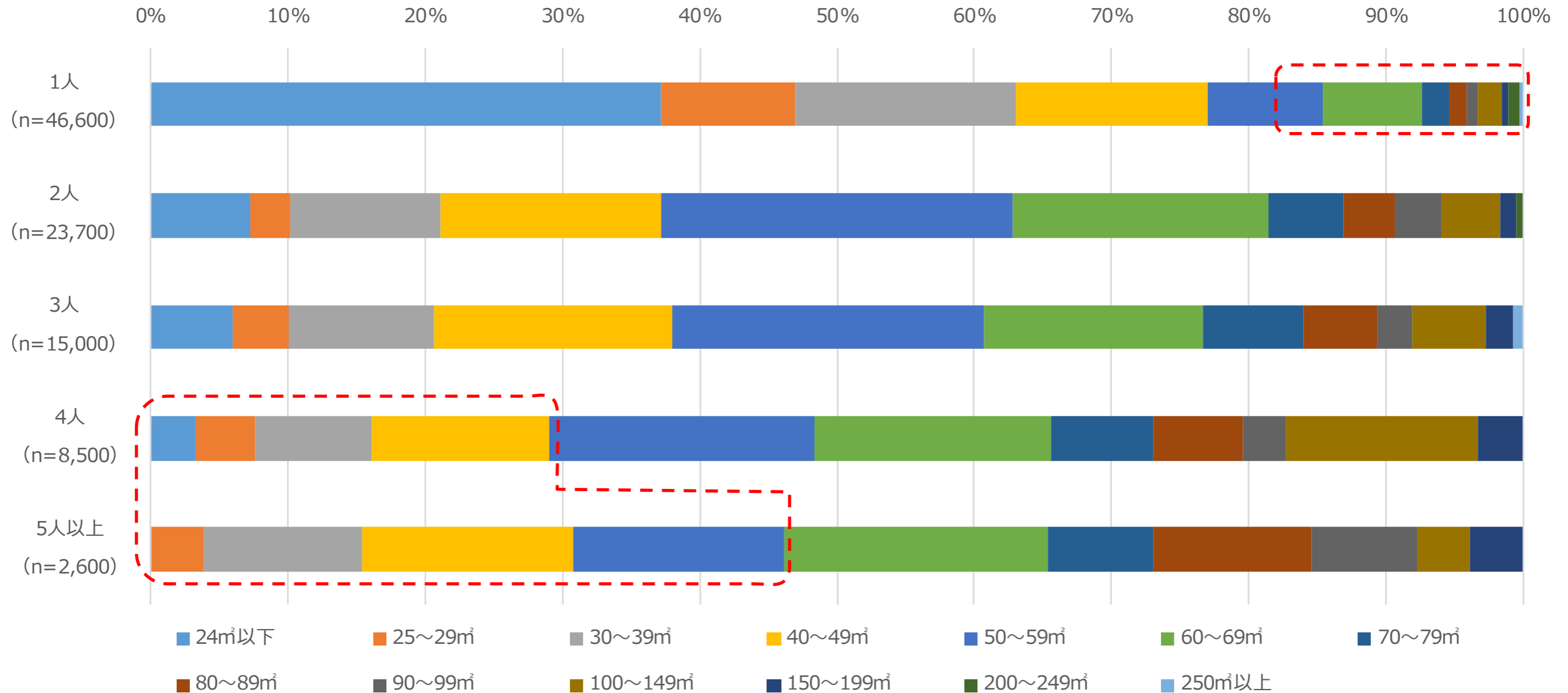
○借家に住む高齢夫婦世帯のうち、1カ月当たり家賃10,000円以下の借家に住む世帯は約16%。



※高齢単身世帯：65歳以上の単身世帯
高齢夫婦世帯：世帯主が65歳以上の夫婦のみの世帯

17 奈良県の世帯人員と住宅の延べ面積の関係 (若年を含む全主世帯)

○ 世帯人員と住宅の延べ面積において、ミスマッチがみられる。



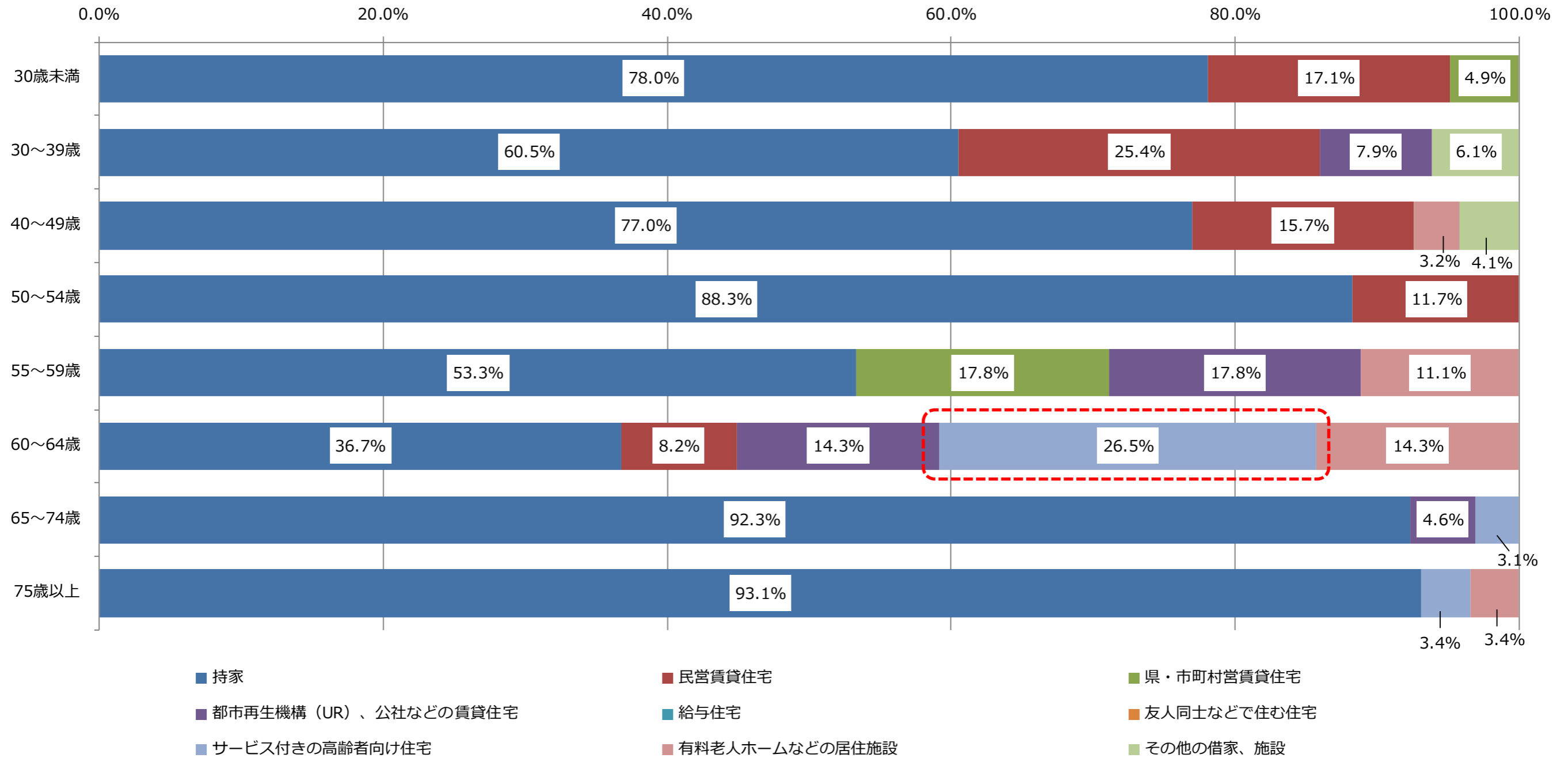
※最低居住面積水準：単身者は25㎡、2人以上の世帯は10㎡×世帯人数+10㎡
 (一般型) 誘導居住面積水準：単身者は55㎡、2人以上の世帯は25㎡×世帯人数+25㎡

※資料：住宅・土地統計調査 (平成25年)

18 家計主の年齢別の住み替え後の居住形態に関する意向

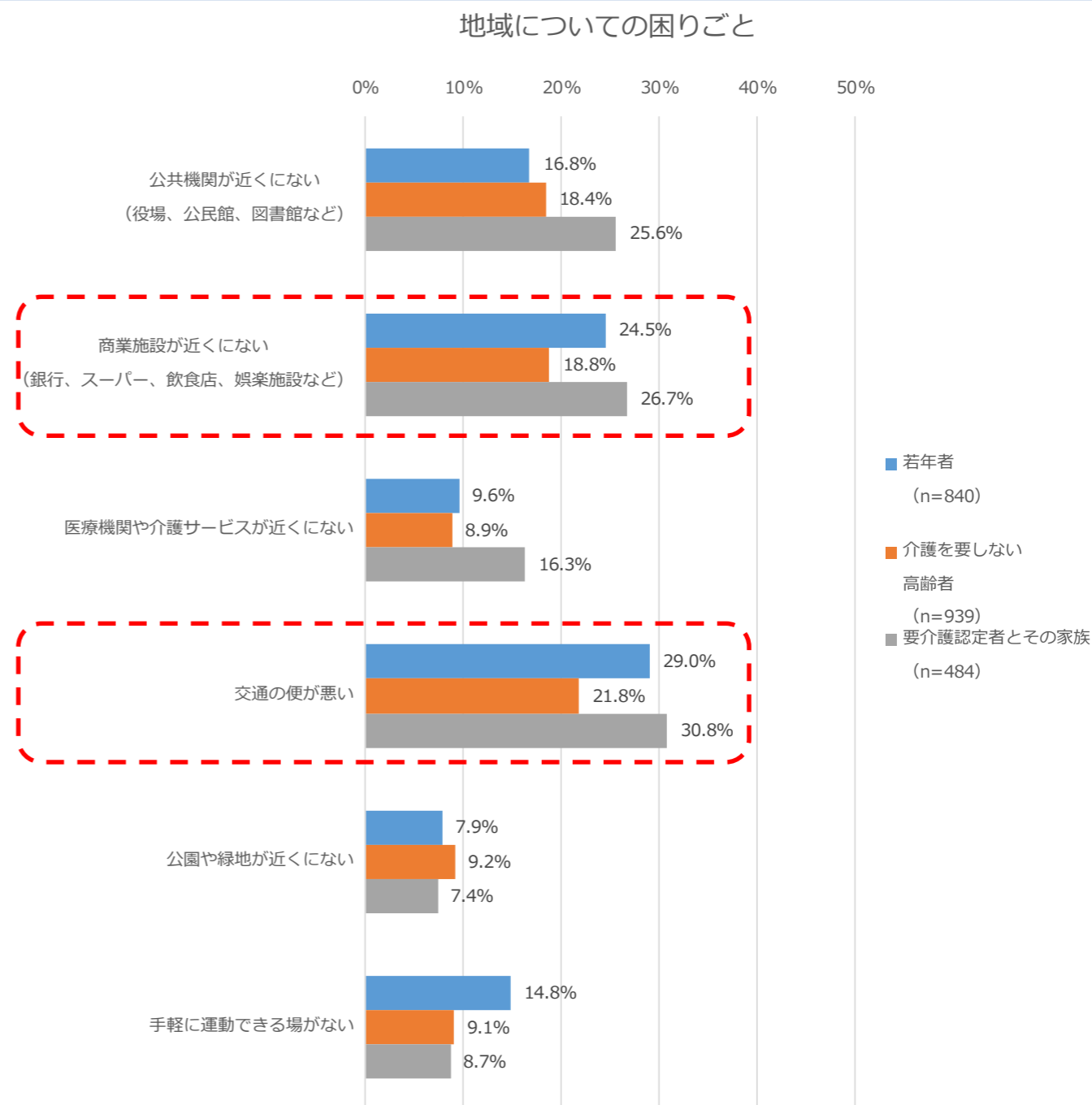
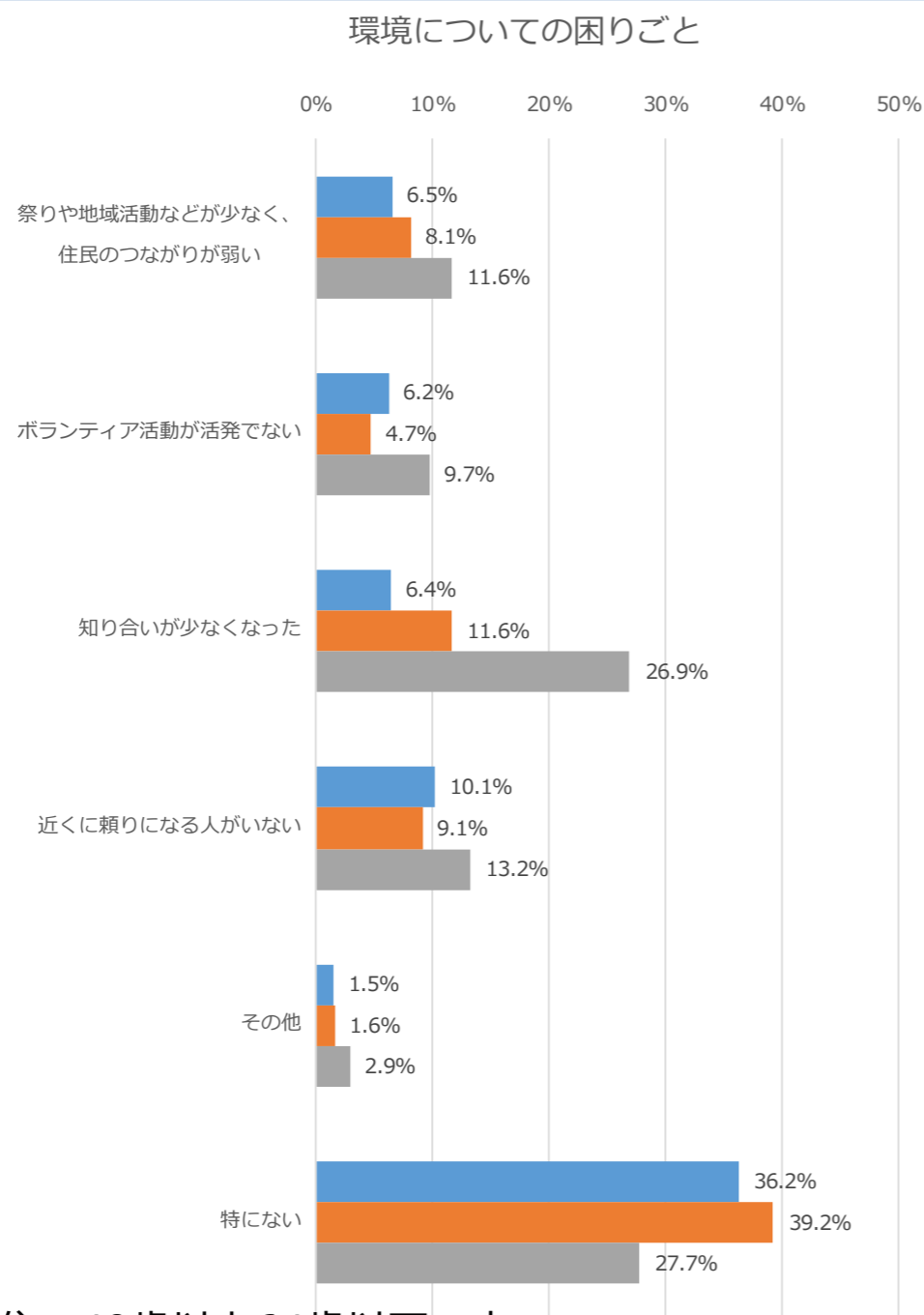
○60～64歳は、サービス付きの高齢者向け住宅への住み替え意向が高い。

(n=1,163)



19 環境や地域についての困りごと

○ 若年者・介護を要しない高齢者・要介護認定者とその家族のいずれにおいても、「特にない」の他、「交通の便が悪い」や「商業施設が近くにない」を選択する方が比較的多い。



※若年者：県内在住の40歳以上64歳以下の方

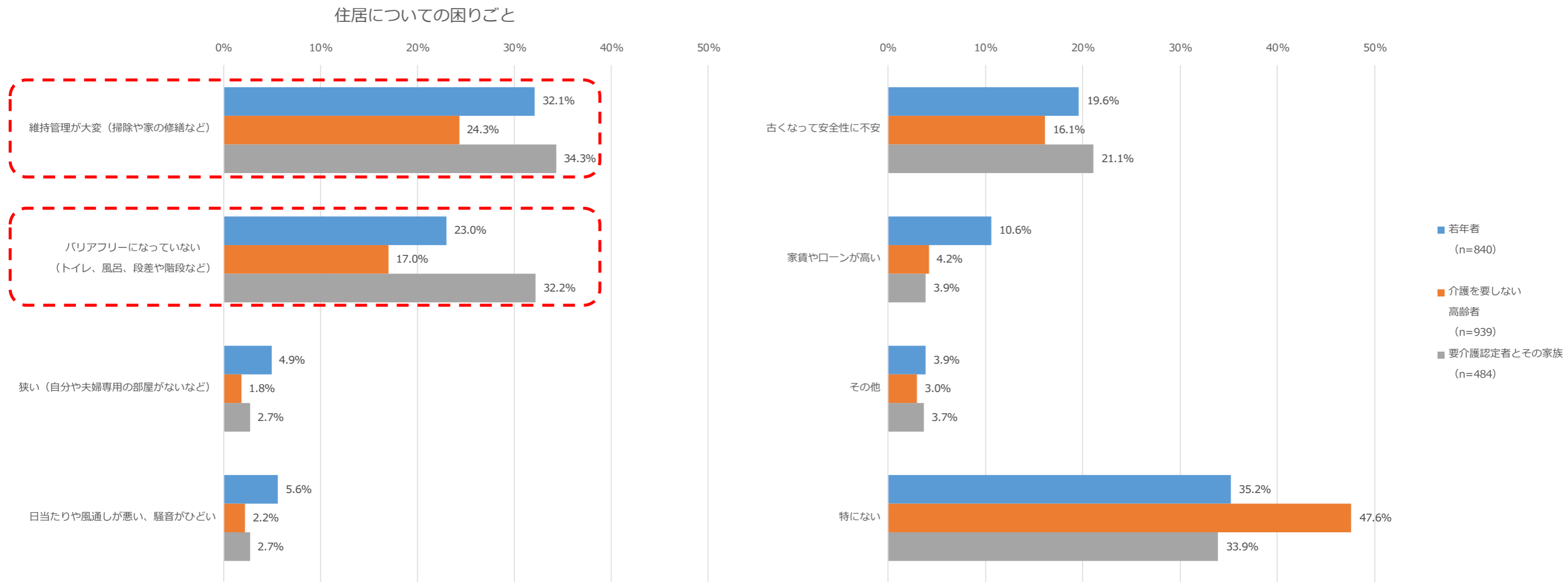
介護を要しない高齢者：県内在住の要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方

要介護認定者とその家族：県内在住の要支援・要介護認定を受けている在宅の方とその家族

※資料：高齢者の生活・介護等に関する県民調査調査結果報告書（H29.3）

20 住居についての困りごと

○ 若年者・介護を要しない高齢者・要介護認定者とその家族のいずれにおいても、「特にない」の他、「維持管理が大変」や「バリアフリーになっていない」を選択する方が比較的多い。



※若年者：県内在住の40歳以上64歳以下の方

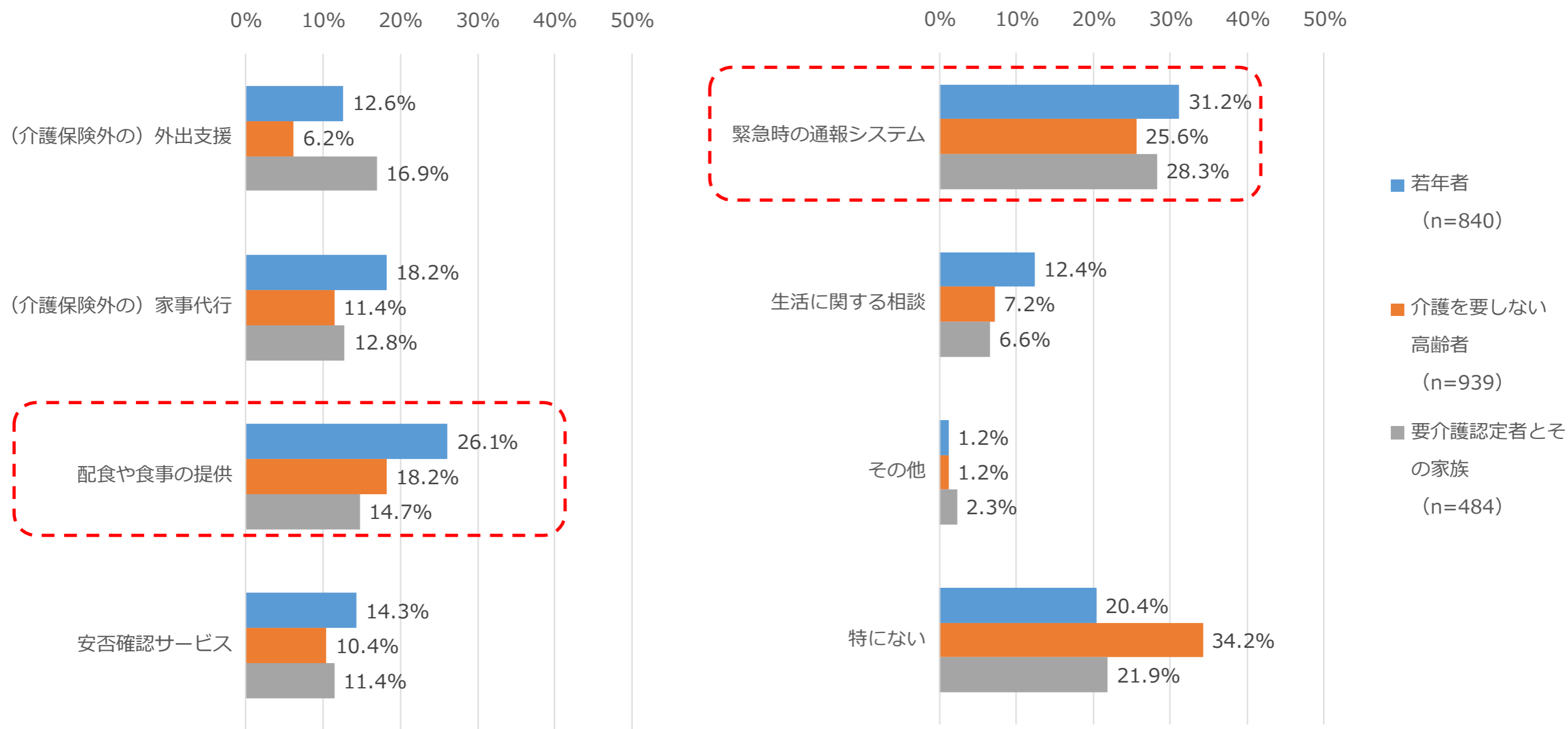
介護を要しない高齢者：県内在住の要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方

要介護認定者とその家族：県内在住の要支援・要介護認定を受けている在宅の方とその家族

※資料：高齢者の生活・介護等に関する県民調査調査結果報告書 (H29.3)

21 身近で提供されることを望むサービス

○ 若年者・介護を要しない高齢者・要介護認定者とその家族のいずれにおいても、「特にない」の他、「緊急時の通報システム」や「配食や食事の提供」を選択する方が比較的多い。



※若年者：県内在住の40歳以上64歳以下の方
 介護を要しない高齢者：県内在住の要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方
 要介護認定者とその家族：県内在住の要支援・要介護認定を受けている在宅の方とその家族

※資料：高齢者の生活・介護等に関する県民調査調査結果報告書（H29.3）

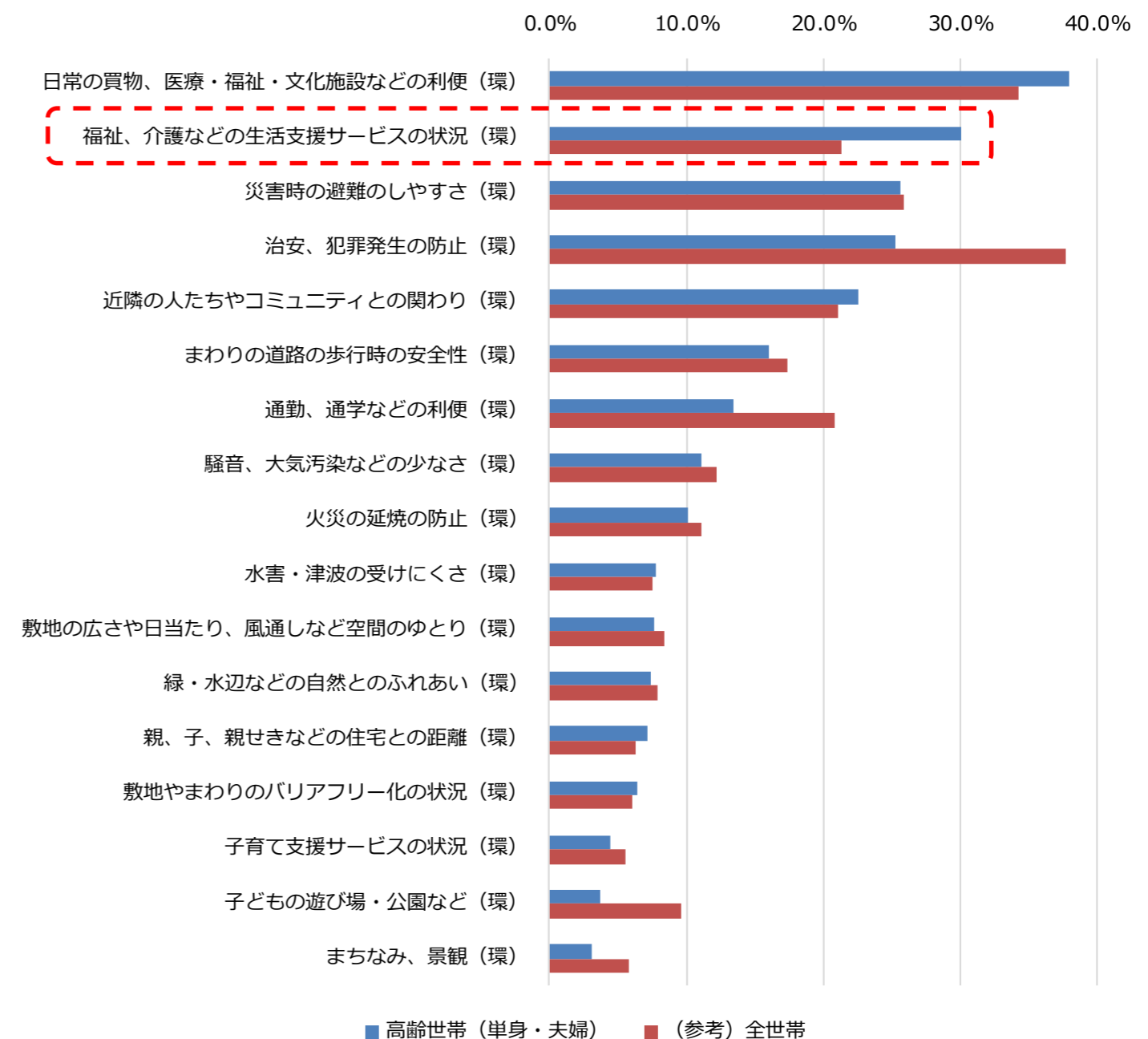
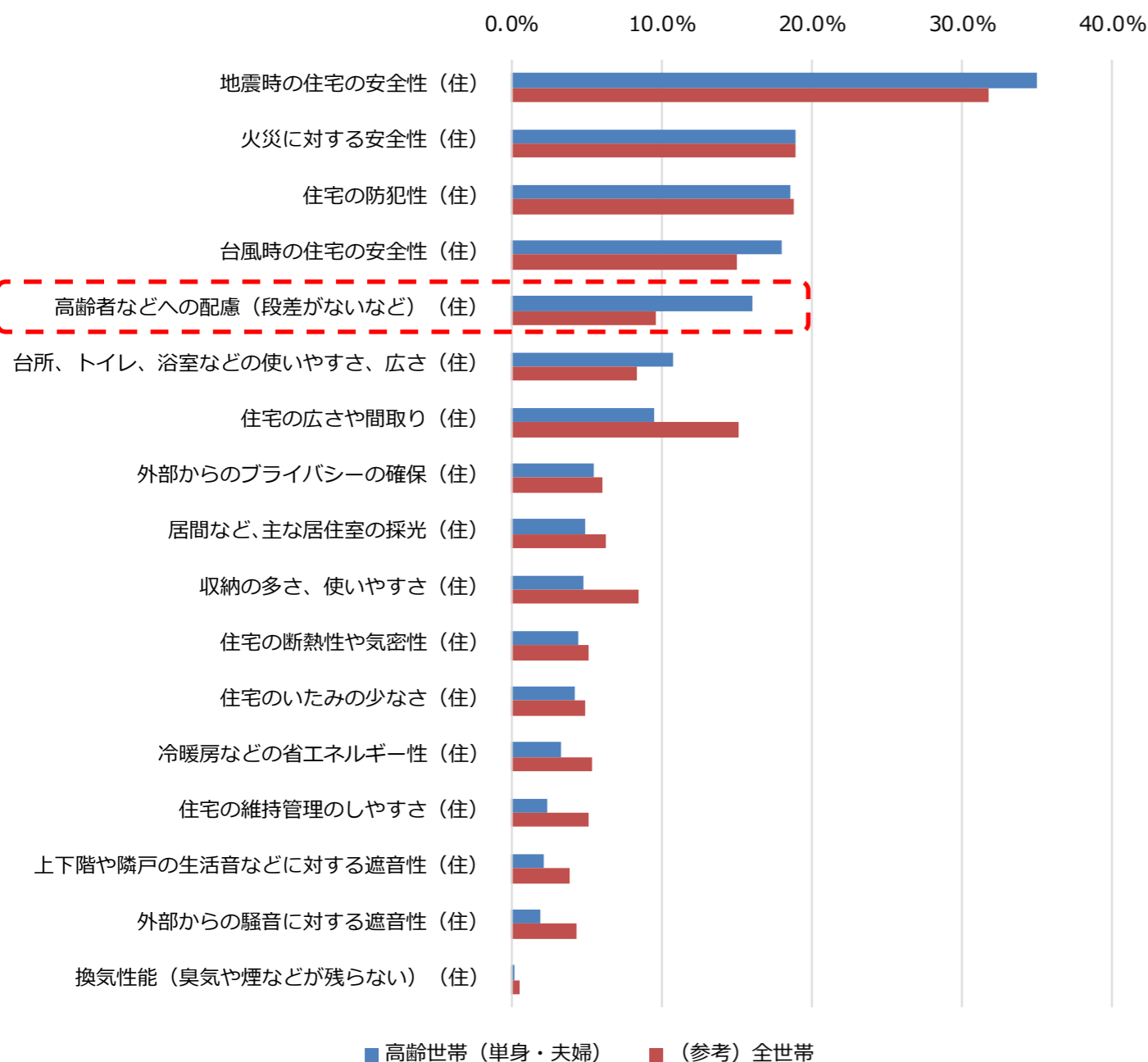
22 住宅及び居住環境に関して重要と思う項目

○ 高齢世帯・全世帯が選択する項目は、全体的に同じ傾向にあるが、「高齢者などへの配慮」や「福祉、介護などの生活支援サービスの状況」については差がみられる。

(n=1,163)

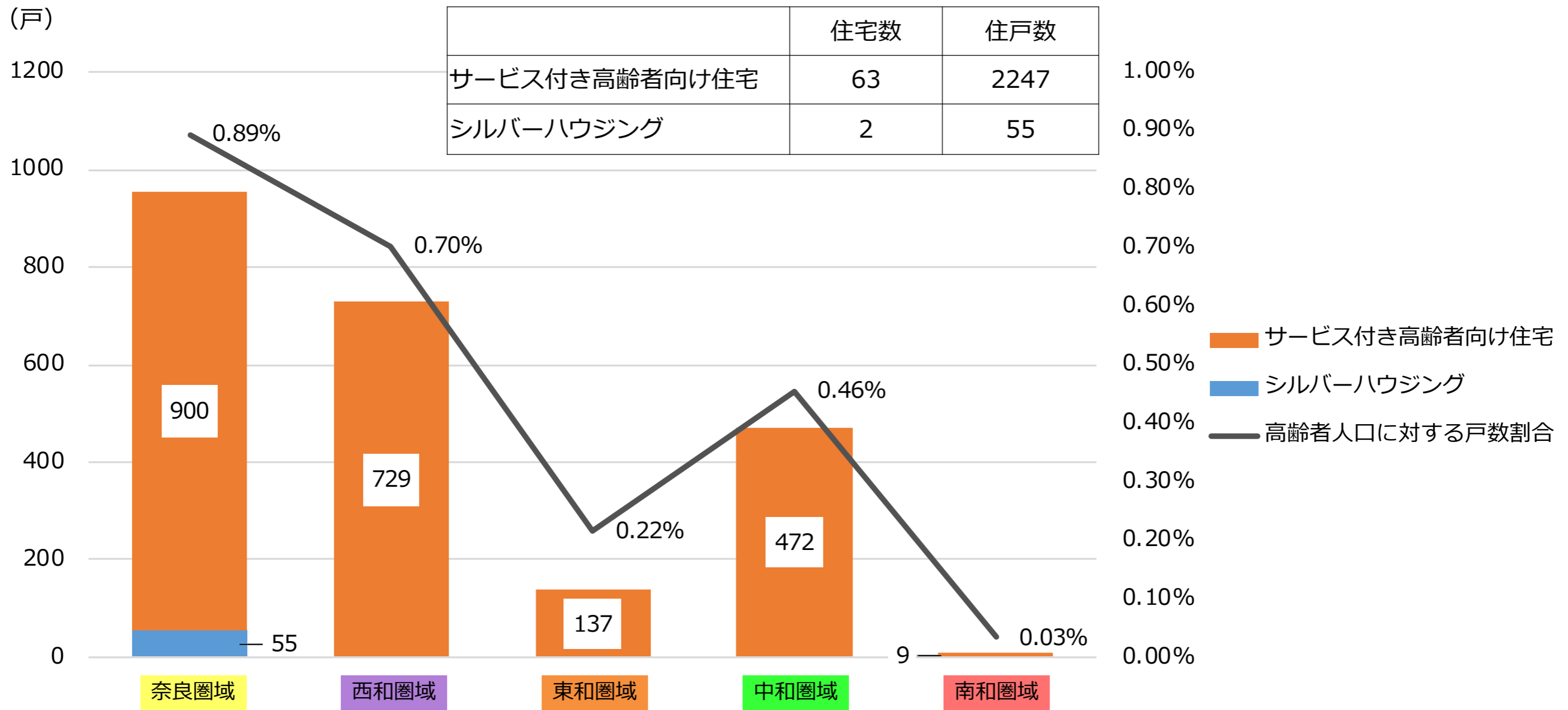
住宅について重要と思う項目

居住環境について重要と思う項目



23 奈良県の高齢者向け住宅の戸数と高齢者人口に対する割合

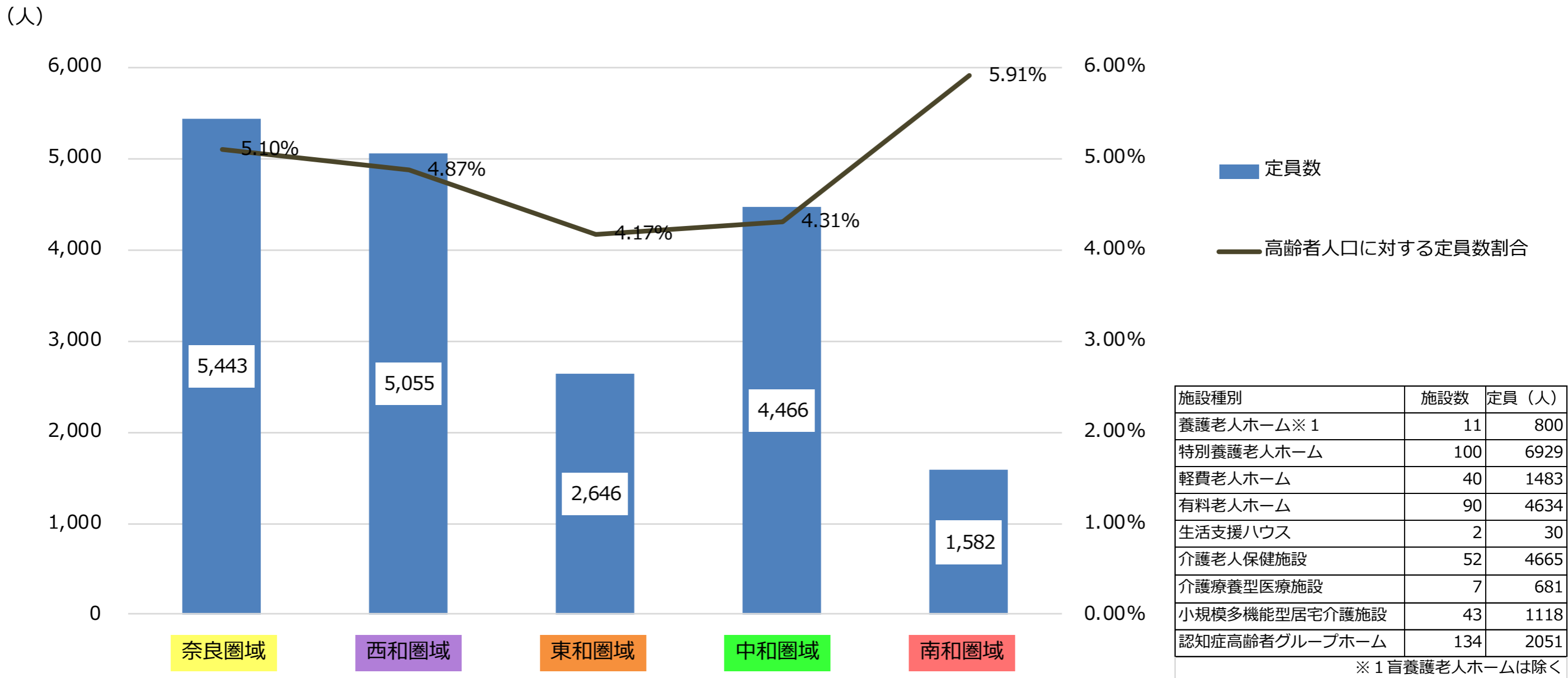
○ いずれの圏域も、高齢者人口に対する高齢者向け住宅の戸数の割合は1%以下。



※資料：サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システム
奈良県高齢者福祉計画及び第7期奈良県介護保険事業支援計画

24 奈良県の老人ホーム等施設の定員数と高齢者人口に対する割合

○ いずれの圏域も、高齢者人口に対する老人ホーム等施設の定員数の割合は6%以下。



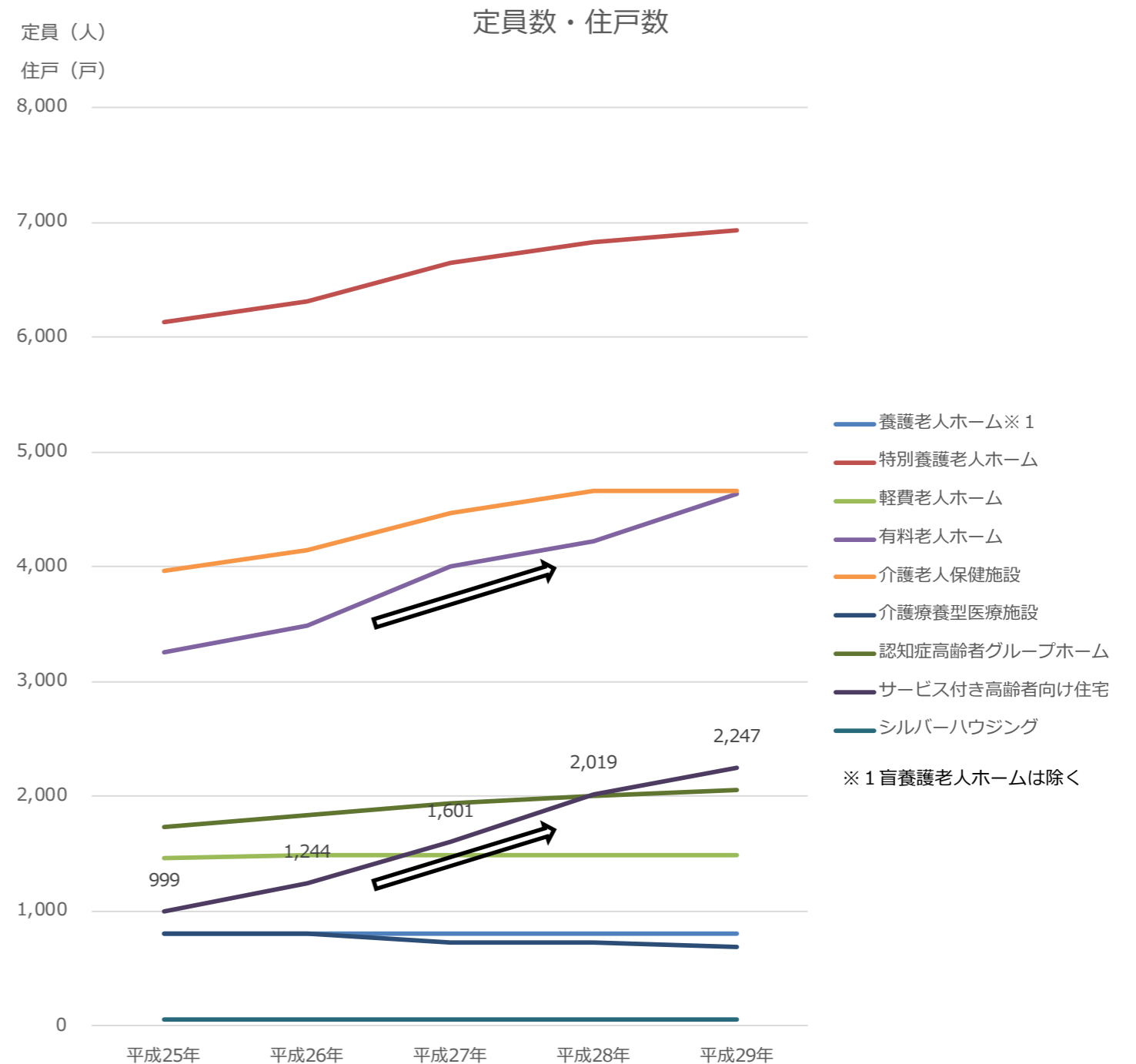
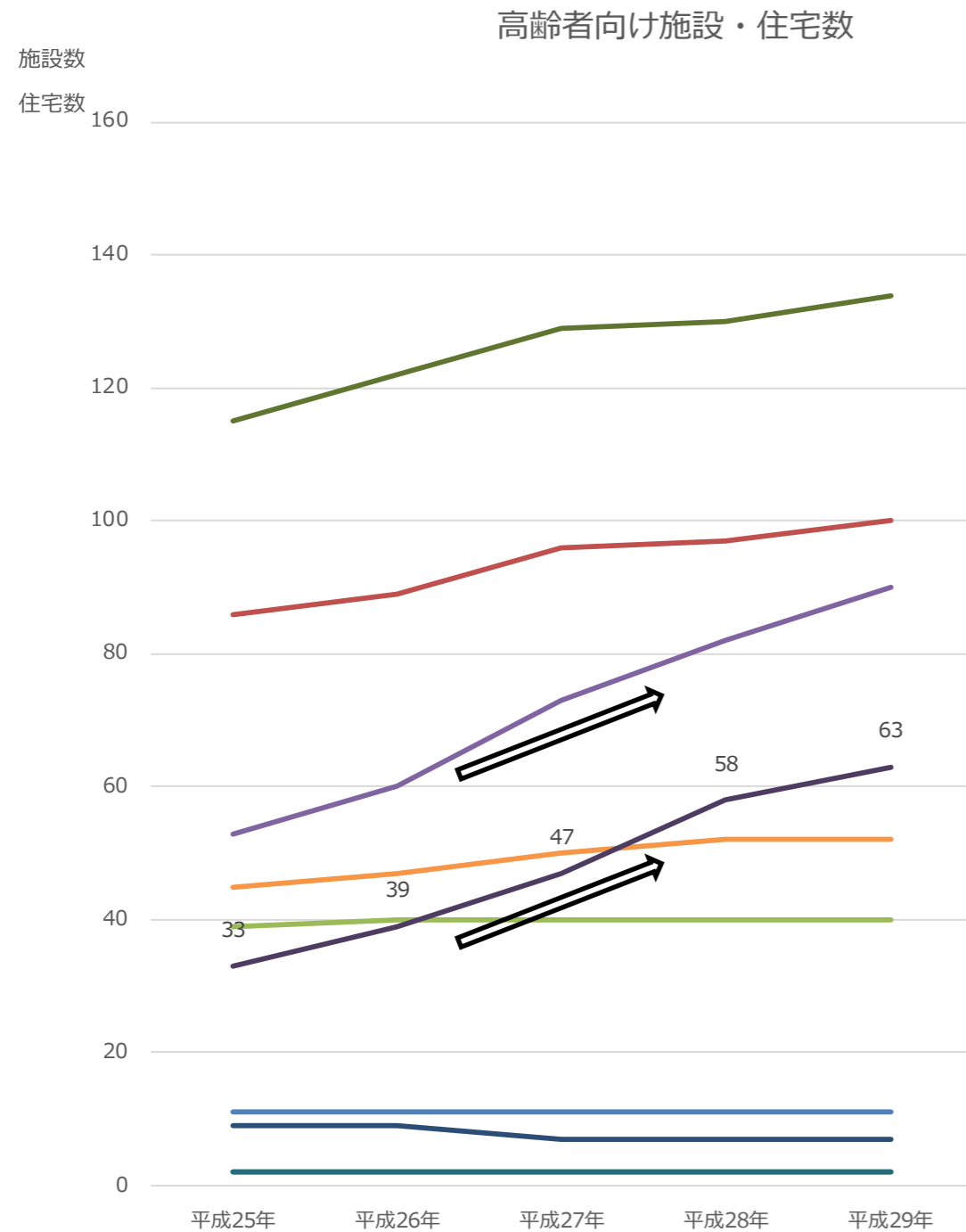
施設種別	施設数	定員 (人)
養護老人ホーム※ 1	11	800
特別養護老人ホーム	100	6929
軽費老人ホーム	40	1483
有料老人ホーム	90	4634
生活支援ハウス	2	30
介護老人保健施設	52	4665
介護療養型医療施設	7	681
小規模多機能型居宅介護施設	43	1118
認知症高齢者グループホーム	134	2051

※ 1 盲養護老人ホームは除く

※資料：平成29年度 高齢者福祉対策の概要
奈良県高齢者福祉計画及び第7期奈良県介護保険事業支援計画

25 奈良県の高齢者向け住宅・施設の整備状況

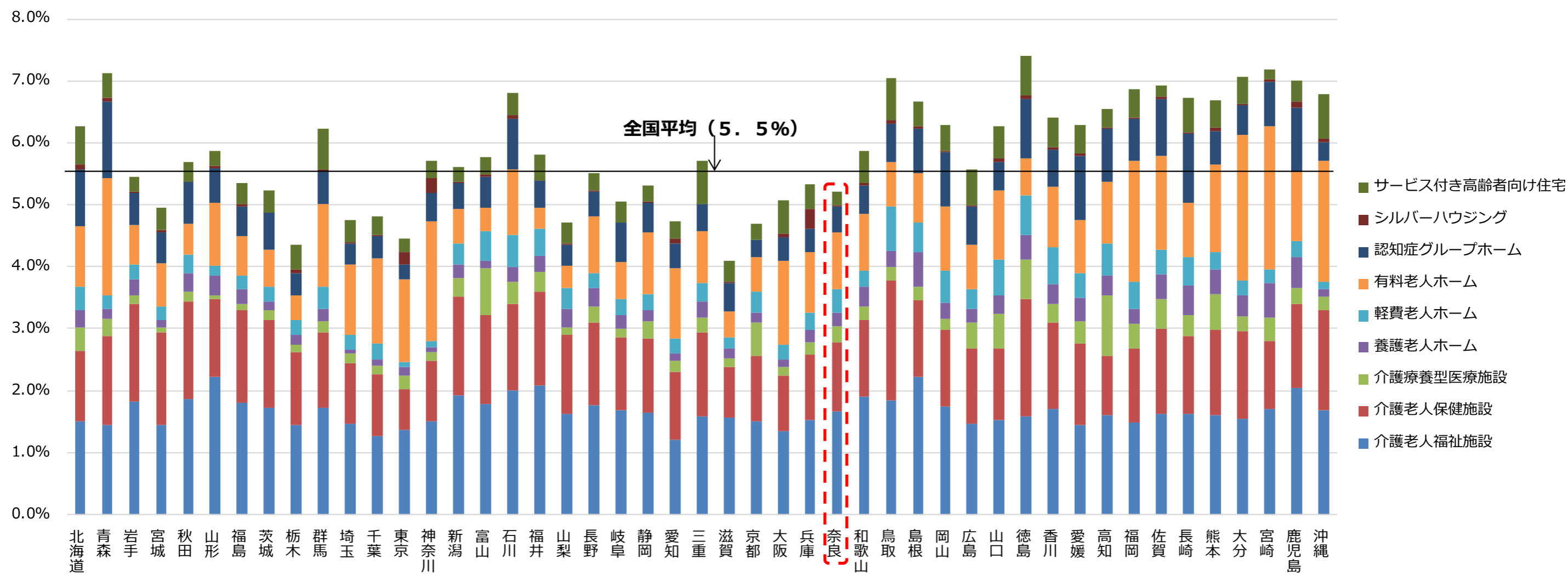
○ 高齢者向け住宅・施設の中でも、サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホームの増加が顕著である。



- 養護老人ホーム※1
 - 特別養護老人ホーム
 - 軽費老人ホーム
 - 有料老人ホーム
 - 介護老人保健施設
 - 介護療養型医療施設
 - 認知症高齢者グループホーム
 - サービス付き高齢者向け住宅
 - シルバーハウジング
- ※1 盲養護老人ホームは除く

26 全国の高齢者人口に対する高齢者向け住宅・施設の割合

○ 奈良県は約5.2%で、全国平均の5.5%よりも低い。



【参考：高齢者人口に対するサービス付き高齢者向け住宅の戸数の割合】

	高齢者人口 (千人)	戸数 (戸)	割合
全国	35,152	230,311	0.66%
奈良県	408	2,247	0.55%

※資料：(公社)全国有料老人ホーム協会調査(平成25年度)
 サービス付き高齢者向け住宅情報提供システム(平成30年4月現在)
 人口推計(平成29年10月1日現在)

27 家計主の年齢別の今後の住み替え意向のない理由

○ 「住み慣れていて離れたくない」を選択する割合は、60歳以上で年々増える。

